

昭和55年度

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

## — 図書の貸出しをのばすにはいかにすべきか —

調布市立図書館長 萩原祥三

昭和54年度の図書館活動の成果をまとめて発刊することになった。図書館の活動のパロメーターは貸出し冊数によって表現されるのがオーソドックスである。図書館白書などに表示される活動の第一指標は貸出し冊数である。これは図書館の本質であるから、誰も疑を差しはさむ余地はない。本を貸出さない図書館があれば、今日では最早常識を疑われることになる。貸出し活動はそれ程本質的で重要な第一義の活動であるが、今日の50年代になっても尙、貸出しは一部の活発な図書館を除けば依然として図書館界の重要な戦略目標であるといえる。所で貸出しを延すためには様々な条件が必要となってくる。まず自治体単位に考えた場合、一館しかないより、複合的な組織をもった方が貸出しは高い。つまり分館網のような組織体のネットワークをもつ方がよい。それもある程度の規模が要求される。次にブックモビルのような機動性をもった媒体があれば貸出しは延びる。更に重要な要素は図書費である。いかにブックモビルを備え、分館網が敷かれていても、肝心の図書費が少なくて貸出しは延びない。利用者にとって図書館の魅力は豊富な蔵書と共に図書の鮮度である。インクの香の新しい豊富な新刊書に接せられることが、利用者の醍醐味である。蔵書も少なければ魅力に乏しい。

所で我々の図書館の場合年間登録率が頭打ちから下降傾向をたどっている。この原因は色々考えられるであろうが、分館の規程が小さくて蔵書能力が小さいこと、図書館の数に比較して図書費が低く、一館当りの購入費が小さくて、購入冊数が少ないことがその有力な原因となっている。つまり分館も本館も蔵書の鮮度が悪くなっている。これは図書館にとっては致命的ともいえる問題である。何とか図書費を増額しようとして予算の要求をするが、地方財政の逼迫などの原因に阻まれて思うようにいかない。我々の所はブックモビルを動かしていないからその面でも貸出しは延びない。然し何とか図書館らしい経営を維持していく最低の活動は守り抜きたいと考えている。徒に数学にのみ捉われて、本質的なことを忘れてはならないが、第一に大切な貸出しを延す工夫を、色々な手段で考えていきたいと思っている。

## 目 次

図書館の貸出しをのばすにはいかにすべきか

館長 萩原祥三

I 調布市の概況	1
1. 調布市の人口	1
2. 財 政	8
II 図書館の概況	14
1. 運営方針	14
2. 図書館配置図	14
3. 各館別施設概況	14
4. 運営組織と事務分掌	30
5. 貸出制度と開館時間	33
6. 将来計画	36
III 蔵 書	37
1. 年度別蔵書冊数	37
2. 館別分類別蔵書冊数	37
3. 分類別購入冊数	38
4. 分類別寄贈冊数	38
5. 分類別除籍冊数	38
6. 館別蔵書計画試案	38



IV 登録状況 ..... 46

1. 年度別登録者数 ..... 46

2. 町別登録者数 ..... 46

3. 館別登録者数 ..... 46

4. 職業別登録者数 ..... 46

5. 学校別登録者数(昭和53年度調査結果) ..... 47

6. 学年別登録者数( ) ..... 47

7. その他 ..... 47

V 貸出状況 ..... 72

1. 年度別貸出冊数 ..... 72

2. 館別・分類別貸出冊数 ..... 72

3. 館別・月別貸出冊数 ..... 72

VI その他の活動状況 ..... 82

1. 集会・学習活動の状況 ..... 82

2. 視聴覚ライブラリー ..... 93

# I 調布市の概況

昭和30年4月調布町・神代町が合併し、人口4万5千余人の調布市が誕生した。

調布市の歴史は、自然が与えた野川沿いに始まり、そこには、先人が残した遺物が数多く発見され、縄文時代中期の土器も出土しており、奈良時代の万葉集には、『多摩川にさらす手づくりさらさらになにそこの児のここだ愛しき』とうたわれ、今も残る、布田、染地、といった地名が当時の人々の生活を象徴的にうつつだしている。更に江戸時代には、甲州街道(国道20号)沿いに宿場が設けられ、「布田五宿の貸坐敷」として当時はかなり有名であった。

現在の調布市は、副都心新宿から西へ15km、私鉄(京王線)で15分の位置にあり、東西に京王線と甲州街道(国道20号)が、中央自動車道が、ほぼ北東から西南にかけて横断しており、典型的な近郊住宅都市である。地形は、南端の多摩川附近の低地から北に向うに従って高台となる段丘で、武蔵野台地と立川台地の上に広がり、深大寺附近は、武蔵野の面影を残す絶好の住宅地である。

面積 21.79 km<sup>2</sup>  
 (東西約7km 南北約5.7km)  
 位置 東経139度32分 北緯35度38分

## 1. 調布市の人口

### (1) 町別人口

人口の分布状況を町別にみると、甲州街道(国道20号)と、それに平行して走る私鉄(京王線)に添って市街地を形成している地域(小島町、布田、国領、仙川町等)と、新らしく集団住宅の建設によって形成された住宅地域(染地、西つつじヶ丘、緑ヶ丘等)に大別することができるが、近年は、首都圏内都市に共通する宅地化の波にさらされ、道路の整備とバス路線の充実によって、人口分布も全市的に拡大されつつある。



表〔1-1-(1)〕町丁別世帯と人口

町名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (1km <sup>2</sup> :人)
総数	65,746	174,690	89,655	85,035	21.79	8,017
飛田給1丁目	803	2,090	1,058	1,032	0.246	8,496
飛田給2丁目	722	1,794	913	881	0.259	6,927
飛田給3丁目	393	1,074	566	508	0.246	4,366
西町	1	1	1	0	1.123	0,890
野水1丁目	17	50	25	25	0.354	141
野水2丁目	-	-	-	-	0.092	-
上石原1丁目	1,196	3,100	1,571	1,529	0.263	11,787
上石原2丁目	799	2,023	1,046	977	0.217	9,323
上石原3丁目	969	2,278	1,318	960	0.295	7,722
下石原1丁目	828	2,256	1,172	1,084	0.219	10,301
下石原2丁目	819	2,004	1,073	931	0.175	11,451
下石原3丁目	1,089	2,660	1,391	1,296	0.263	10,114
富士見町1丁目	488	1,443	731	712	0.180	8,017
富士見町2丁目	716	1,837	963	874	0.216	8,505
富士見町3丁目	801	2,168	1,113	1,055	0.216	10,037
富士見町4丁目	984	2,679	1,412	1,267	0.289	9,270
調布ヶ丘1丁目	501	1,208	585	623	0.214	5,645
調布ヶ丘2丁目	565	1,465	788	677	0.115	12,739
調布ヶ丘3丁目	1,417	2,721	1,400	1,321	0.237	11,481
調布ヶ丘4丁目	416	1,138	589	549	0.106	10,736
小島町1丁目	756	2,048	1,007	1,041	0.167	12,263
小島町2丁目	1,043	2,644	1,308	1,336	0.207	12,773
小島町3丁目	1,457	3,732	1,900	1,832	0.293	12,737
下布田町	71	233	119	114	0.026	8,962
布田1丁目	494	1,272	635	637	0.091	13,978
布田2丁目	1,037	2,641	1,351	1,290	0.138	19,138
布田3丁目	417	996	514	482	0.159	5,242
布田4丁目	399	851	432	419	0.113	7,531
布田5丁目	632	1,593	804	789	0.145	10,986
布田6丁目	351	892	443	449	0.173	4,792
染地1丁目	507	1,585	813	772	0.193	8,212
染地2丁目	772	2,130	1,127	1,003	0.344	6,192
染地3丁目	2,931	9,287	4,636	4,651	0.466	19,929
多摩川1丁目	484	1,542	779	763	0.232	6,647
多摩川2丁目	216	561	303	258	0.206	2,723
多摩川3丁目	1,122	2,767	1,502	1,265	0.230	12,037
多摩川4丁目	302	763	384	379	0.196	3,893

注) 面積総数には河川敷等の面積1.120及び金子町0.009を含む。

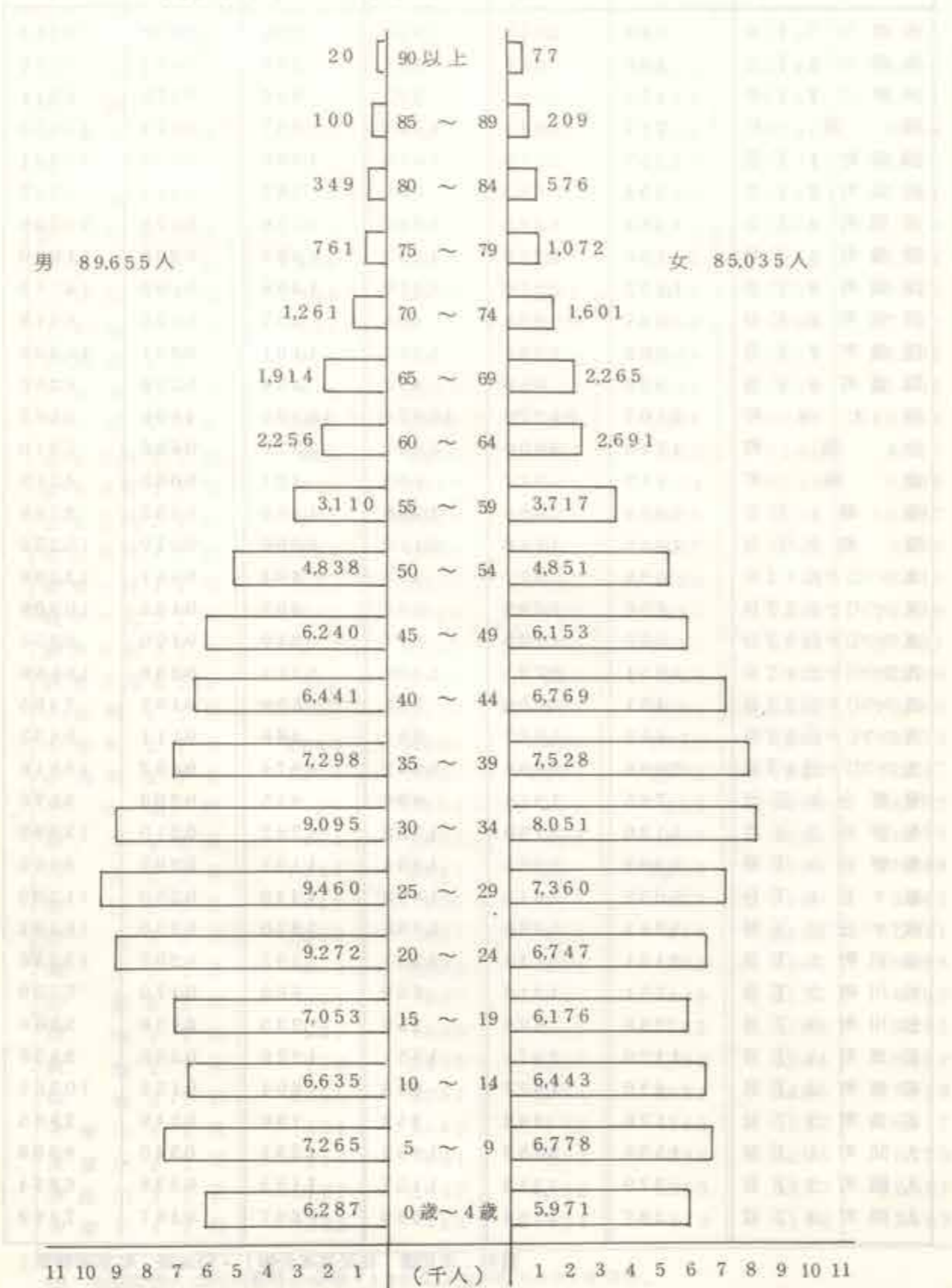
55年1月1日

町名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (1km <sup>2</sup> :人)
多摩川5丁目	783	2,015	1,023	992	0.098	20,516
多摩川6丁目	268	848	452	396	0.151	5,616
多摩川7丁目	454	1,192	592	600	0.175	6,811
国領町	737	1,941	1,004	937	0.174	11,155
国領町1丁目	1,217	3,218	1,618	1,600	0.186	17,301
国領町2丁目	204	583	300	283	0.111	5,252
国領町3丁目	1,484	4,220	2,064	2,156	0.178	23,708
国領町4丁目	758	2,216	1,131	1,085	0.200	11,080
国領町5丁目	1,132	2,876	1,470	1,406	0.195	14,749
国領町6丁目	331	905	468	437	0.105	8,619
国領町7丁目	992	2,388	1,287	1,101	0.231	10,338
国領町8丁目	305	850	414	436	0.200	4,250
深大寺町	7,107	21,279	10,974	10,305	4.106	5,182
佐須町	1,745	4,809	2,432	2,377	0.686	7,010
柴崎町	112	274	153	121	0.065	4,215
柴崎1丁目	1,034	2,456	1,288	1,168	0.252	9,746
柴崎2丁目	1,442	4,118	2,112	2,006	0.270	15,252
東つつじヶ丘1丁目	399	877	473	404	0.067	13,090
東つつじヶ丘2丁目	756	1,789	886	903	0.164	10,909
東つつじヶ丘3丁目	650	1,720	871	849	0.190	9,053
西つつじヶ丘1丁目	1,051	2,723	1,409	1,314	0.268	10,160
西つつじヶ丘2丁目	451	1,250	591	659	0.167	7,485
西つつじヶ丘3丁目	462	1,047	561	486	0.111	9,432
西つつじヶ丘4丁目	2,690	7,966	3,992	3,974	0.402	19,816
菊野台1丁目	765	1,914	999	915	0.200	9,570
菊野台2丁目	1,130	2,750	1,388	1,362	0.210	13,095
菊野台3丁目	1,392	2,555	1,454	1,101	0.285	8,965
緑ヶ丘1丁目	1,052	2,848	1,408	1,440	0.250	11,392
緑ヶ丘2丁目	1,741	5,386	2,566	2,820	0.330	16,321
仙川町1丁目	1,121	2,744	1,351	1,393	0.207	13,256
仙川町2丁目	551	1,319	659	660	0.170	7,759
仙川町3丁目	258	689	359	330	0.136	5,066
若葉町1丁目	1,120	2,571	1,351	1,220	0.269	9,558
若葉町2丁目	630	1,627	823	804	0.154	10,565
若葉町3丁目	176	442	252	190	0.149	2,966
入間町1丁目	1,555	3,253	1,962	1,291	0.340	9,568
入間町2丁目	779	2,310	1,157	1,153	0.338	6,834
入間町3丁目	397	1,196	589	607	0.167	7,162

資料：市民課「住民基本台帳」・計画課「町別面積表」



表〔1-1-(2)〕年齢(5歳階級)別人口の構成

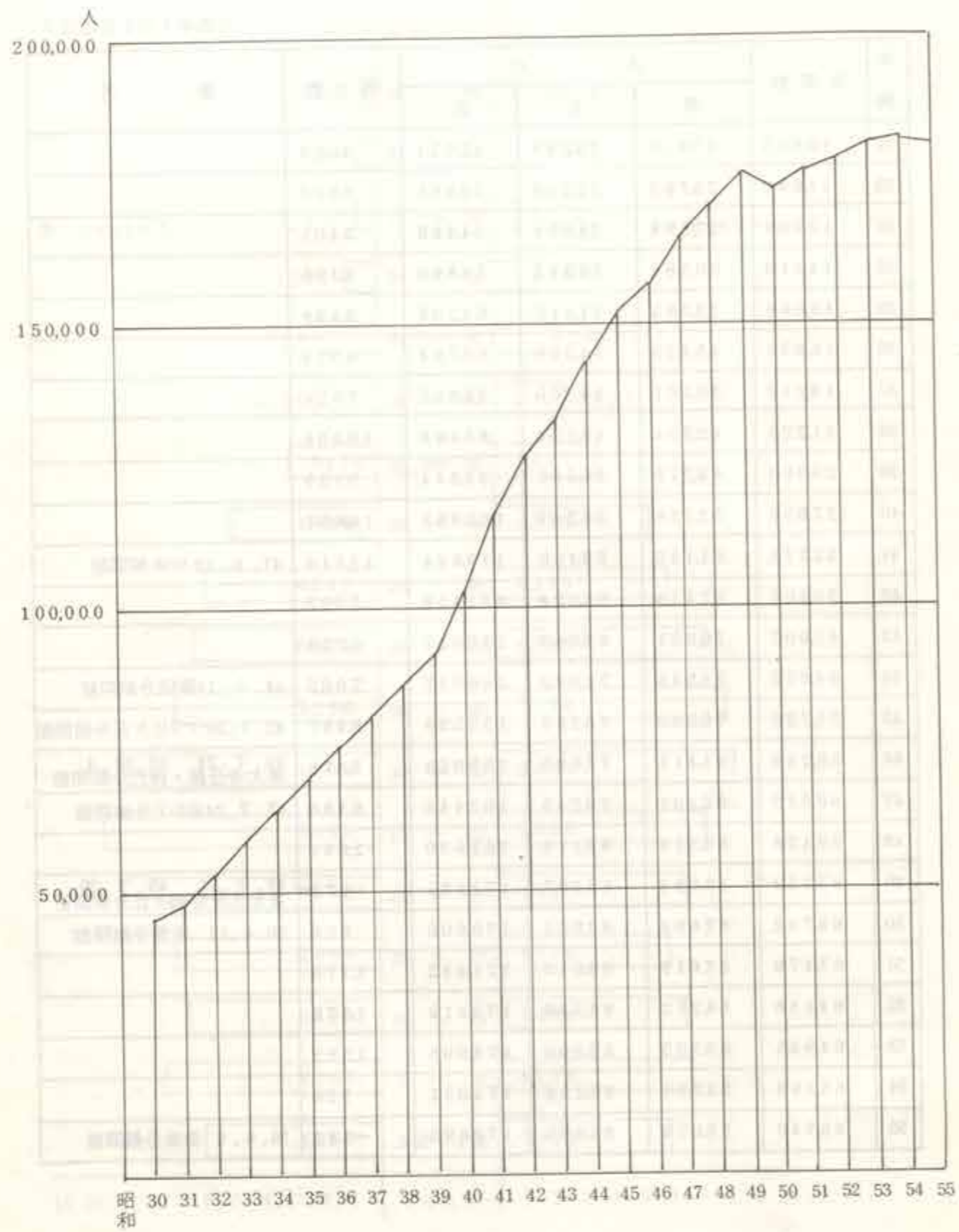


表〔1-1-(3)〕調布市の年別世帯数と人口

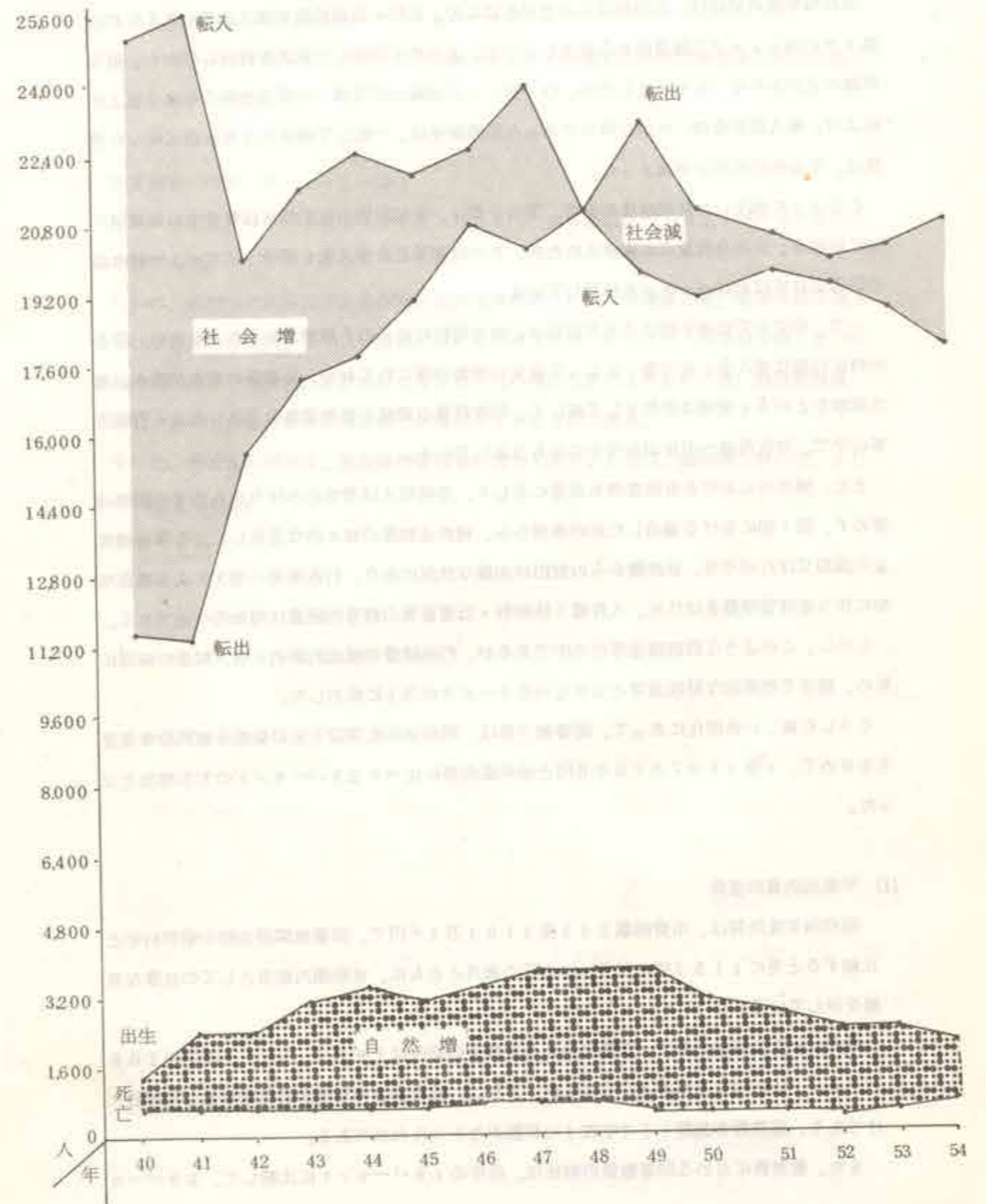
(各年1月1日現在)

年別	世帯数	人口			増加数	備考
		男	女	計		
31	10,863	23,816	23,255	47,071	3,920	
32	11,890	25,783	25,208	50,991	3,507	
33	12,909	27,594	26,904	54,498	5,401	
34	14,413	30,584	29,315	59,899	4,396	
35	15,666	32,385	31,910	64,295	5,499	
36	16,853	35,425	34,369	69,794	6,073	
37	18,112	39,107	36,760	75,867	7,621	
38	21,229	42,854	40,634	83,488	10,356	
39	24,003	48,278	45,566	93,844	9,139	
40	27,859	52,736	50,247	102,983	16,661	
41	32,715	61,145	58,499	119,644	12,814	41.6.10 中央館開館
42	39,667	67,434	65,024	132,458	7,353	
43	42,007	70,951	68,860	139,811	6,726	
44	44,880	74,545	71,992	146,537	7,002	44.8.14 国領分館開館
45	55,726	78,336	75,203	153,539	5,487	45.7.20 つつじヶ丘分館開館
46	58,248	81,417	77,609	159,026	3,418	46.7.24 深大寺分館・46.10.1 神代分館開館
47	60,242	83,201	79,243	162,444	6,186	47.7.24 宮の下分館開館
48	62,428	86,514	82,116	168,630	2,651	
49	63,359	88,094	83,187	171,281	-675	49.7.24 富士見分館・49.7.20 緑ヶ丘分館開館
50	63,742	87,684	82,922	170,606	826	50.4.12 若葉分館開館
51	63,479	87,819	83,613	171,432	1,778	
52	64,138	88,272	84,338	172,610	1,178	
53	64,936	89,305	85,200	174,505	1,895	
54	65,398	89,806	85,225	175,031	526	
55	65,746	89,655	85,035	174,690	-341	55.6.6 染地分館開館

表〔1-1-(4)〕調布市人口グラフ



表〔1-1-(5)〕人口動態の推移





2. 財 政

昭和54年度の財政は、大規模な公共支出をはじめ、民間の設備投資や個人消費に支えられ、第1次石油ショックの後遺症から脱去しようと、ようやく回復した景気を維持しながら、財政再建の足がかりをつかもうとしたが、OPEC(石油輸出国機構)の原油価格の相次ぐ値上げにより、輸入額が急増、大巾な黒字であった国際収支は、一転して赤字となり回復に向った景気は、その先行に不安が強まった。

このように悪化した財政事情の中で、国の予算は、景気回復のため経常経費を中心に歳出抑制に取組み、公共投資重点に編成されたが、その財源不足を借入金(国債)に求め、一般会計の国債依存率は約40パーセントに達している。

一方、相変わらず低迷を続ける地方財政は、地方税収に若干の自然増が見られるものの、国と同様に巨額な借入金(地方債)によって収支の均衡が保たれており、公債費の増大が続き、地方財政をとりまく環境は依然として厳しく、行政経費の節減と事務事業の見直しによる行政改革の中で、財政再建への足がかりをつかもうとしている。

また、調布市における財政事情も非常に苦しく、市税収入は景気のかげりから多くの期待は望めず、国・都における逼迫した財政事情から、補助金制度の抜本的な見直しによる各種補助金の減額又は打ち切り等、財政難からの脱出は困難な状況にあり、行政需要の増大による施設増に伴う維持管理費をはじめ、人件費・扶助料・公債費等の経常的経費は増加の一途である。

しかし、このような財政構造悪化の中であるが、行政経費の徹底的節約と収入財源の確保に努め、健全で効果的な財政運営と公平な市民サービスの向上に努力した。

こうした厳しい状況化にあって、図書館予算は、昭和55年度開設予定の染地分館開設準備費を含めて、1億3497万7000円と前年度決算に比べ6.25パーセントの大巾増加となった。

(1) 年度別決算の推移

昭和54年度決算は、市費総額243億3101万4千円で、図書館開設当時の昭和41年と比較すると実に1.52倍となり、10余年の歳月とともに、首都圏内都市としての急激な発展を示している。

昭和54年度決算額の中で、市費に占める教育費の割合は19.1パーセントと前年の20.8パーセントに比べ若干の落込みであるが、これは、教育施設の新設が図書館染地分館開設だけであり、義務教育施設(小中学校)の新設がなかったためである。

また、教育費に占める図書館費の割合は、前年の1.8パーセントと比較して、2.9パーセ

ントと大巾な増加を示している。これは、昭和55年度開設予定の染地分館開設準備費(図書購入費及び書架等の備品購入費)によるものである。

表[1-2-1]に示すように、施設建設年度は、教育費に占める図書館費の割合が高くなっている。

(2) 図書館費の内訳 表[1-2-2]

昭和54年度決算額は、1億3497万7000円と前年度に比べて6.25パーセントの大巾増加である。

これは、昭和55年度開設予定の染地分館開設準備費として、図書購入費、書架等備品購入費及び図書整理委託料、更に、分館網計画による第4地域(中部地区)図書館分館(P15図書館配置図参照)建設設計委託料等3000万円の補正予算によるものの他、施設整備費(神代、宮の下分館冷暖房設備設置工事費)2560万円である。

その他、各節毎の増加は、施設維持管理費の増加であり、これは、諸物価上昇の折、止むを得ぬ現象である。

年度	施設建設年度	教育費に占める図書館費の割合
昭和41年	昭和41年	1.8%
昭和42年	昭和42年	1.8%
昭和43年	昭和43年	1.8%
昭和44年	昭和44年	1.8%
昭和45年	昭和45年	1.8%
昭和46年	昭和46年	1.8%
昭和47年	昭和47年	1.8%
昭和48年	昭和48年	1.8%
昭和49年	昭和49年	1.8%
昭和50年	昭和50年	1.8%
昭和51年	昭和51年	1.8%
昭和52年	昭和52年	1.8%
昭和53年	昭和53年	1.8%
昭和54年	昭和54年	2.9%
昭和55年度(予定)	昭和55年度	2.9%



表〔1-2-(1)〕年度別決算額の推移

人口はその年度の12月末日

科目	年度	40	41	43	44	45	46
市費総額		1,729,966	2,111,464	3,081,734	3,923,523	6,114,405	7,675,139
指数			100	146	186	290	363
教育費		468,770	486,168	711,136	1,002,093	1,512,054	1,915,678
指数			100	146	206	311	394
市費に占める割合			23.0%	23.1%	25.5%	24.7%	25.0%
図書館費		18,960	5,914	16,578	44,412	48,253	45,272
(図書費)			2,044	3,326	4,787	5,255	12,029
(建設費)		17,348	0	9,120	3,774	30,880	17,800
(その他)			3,870	4,132	35,851	12,118	15,443
指数			100	280	751	816	766
教育費に占める割合			1.2%	2.3%	4.4%	3.2%	2.4%
人口		102,983	119,644	139,811	146,537	153,539	159,026
指数			100	117	122	128	133
人口1人あたり市費		16,798	17,647	22,042	26,771	39,830	48,263
同教育費		4,552	4,063	5,086	6,836	9,850	12,046
同図書館費		184	49	118	303	314	285
同図書購入費			17	24	33	34	75

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれていない。

※ 人口1人あたりの金額は単位円で示す。

経費はその年度の決算額

(単位 千円)

	47	48	49	50	51	52	53	54
	11,677,143	12,832,627	14,619,067	16,440,767	18,127,507	20,942,418	21,746,176	24,331,014
	553	608	692	778	859	992	1,030	1,153
	2,355,806	4,371,727	4,090,834	5,484,729	4,196,469	3,480,825	4,532,321	4,647,420
	485	899	841	1,128	863	716	932	956
	20.2%	34.0%	28.0%	33.3%	23.1%	16.6%	20.8%	19.1%
	34,140	97,698	173,055	64,615	53,695	68,539	83,015	134,977
	15,435	20,878	40,083	26,225	17,577	20,227	22,004	55,242
	0	53,287	100,689	0	0	0	0	0
	18,704	23,533	32,283	38,390	36,118	48,312	61,011	79,735
	577	1,652	2,926	1,092	908	1,159	1,404	2,283
	1.4%	2.2%	4.2%	1.1%	1.3%	2.0%	1.8%	2.9%
	162,444	168,630	171,281	170,606	172,610	174,505	175,031	174,690
	136	141	143	143	144	146	146	146
	69,247	74,921	85,689	95,902	105,020	120,010	124,242	139,281
	13,970	25,524	23,978	31,993	24,311	19,947	25,894	26,603
	202	570	1,014	376	311	393	474	772
	92	122	235	152	102	116	126	316

単位  
円

表〔1-2-(2)〕図書館費内訳表 ( )内は内訳

節	年度	50年度		51年度		52年
		決算額	百分比	決算額	百分比	決算額
報酬		288,000	0.45%	288,000	0.54%	348,000
賃金		2,890,866	4.47	3,147,572	5.86	3,462,609
報償費		1,161,000	1.80	1,168,800	2.18	1,315,600
旅費		206,350	0.32	186,620	0.35	235,080
交際費		10,000	0.02	10,000	0.02	10,000
一般需用費		13,394,430	20.73	14,128,438	26.31	15,758,729
食糧費		84,290	0.13	28,910	0.05	28,200
役務費		671,440	1.04	790,301	1.47	1,058,760
委託料		11,811,856	18.28	12,026,788	22.40	12,071,776
使用料及び賃借料		234,420	0.36	243,090	0.45	288,000
工事請負費		2,162,100	3.35	1,415,500	2.64	9,954,460
原材料費		118,170	0.18	114,800	0.21	82,600
備品購入費		31,472,772	48.70	20,035,157	37.32	23,862,169
(図書購入費)	(26,225,427)	(40.59)	(17,577,057)	(32.74)	(20,226,769)	
(図書用備品費)	(2,415,200)	(3.74)	(494,000)	(0.92)	(1,356,000)	
(視聴覚器材)	(2,048,250)	(3.17)	(1,800,000)	(3.35)	(2,252,000)	
(管理用他)	(783,895)	(1.20)	(164,100)	(0.31)	(27,400)	
負担金及び交付金		102,160	0.16	104,080	0.19	54,080
補償補填及び賠償金		0		0		0
投資及び出資金		0		0		0
公課費		7,000	0.01	7,000	0.01	8,800
合計		64,614,854	100	57,695,056	100	68,538,863

(単位 円)

度	53年度		54年度		55年度当初予算
	百分比	決算額	百分比	決算額	
	0.51%	384,000	0.46%	363,000	396,000
	5.05	3,672,109	4.42	14,700	21,000
	1.92	1,413,200	1.70	2,408,900	2,850,000
	0.35	286,920	0.35	309,180	334,000
	0.01	10,000	0.01	10,000	10,000
	23.00	16,522,551	19.90	17,926,003	22,752,000
	0.04	29,930	0.04	29,800	40,000
	15.4	1,022,400	1.23	1,314,220	1,551,000
	17.61	12,982,722	15.64	17,801,465	16,608,000
	0.42	299,650	0.36	296,350	405,000
	14.53	20,639,900	24.86	25,981,000	135,200,000
	0.12	122,350	0.15	126,620	170,000
	34.82	25,548,934	30.78	68,186,199	39,630,000
	(29.51)	(22,044,384)	(26.51)	(55,241,399)	(35,200,000)
	(1.98)	(1,266,000)	(1.53)	(562,600)	(450,000)
	(3.28)	(2,277,200)	(2.74)	(1,841,250)	(1,890,000)
	(0.03)	(1,350)	(0.002)	(10,540,950)	(2,090,000)
	0.07	71,020	0.09	70,880	96,000
		0		0	30,000
		0		129,090	0
	0.01	8,800	0.01	8,800	9,000
	100	83,014,486	100	134,976,207	220,102,000



## II 図書館の概況

昭和41年に調布市立図書館（現在の中央館）開館してから調布市における図書館活動がはじまった。昭和44年には、分館第一号の国領分館が開館し、以後年次分館を開館し、現在は中央館を含め10館をかぞえるに至った。

この分館網システムは、人口2万人に1館、半径800メートルに1館。2つの小学校区に1館。の三原則を満たすように計画され、今年度染地分館が都営住宅建設にともなって併設され、全市の約90%が網羅されるに至った。このあとの未設置地区は佐須地区のみとなり、分館網の完成もまじかとなった。

現在残されている大きな課題としては、新中央館の早期実現である。中央館としての機能が全く出来なくなった現中央館にかわって、10の分館の中核機能を果たすべく新中央館が完成されたとき、調布市立図書館は、又新しい第一歩を踏み出すことになるといえる。

### 1. 運営方針

調布市立図書館は、市民の参加と協力のもとに、自立した市民の連帯と地域に根ざした市民文化の創造に向けて積極的な図書館活動を展開していく。

- (1) 買い物カゴを下げて誰れでも気軽に立ち寄れる図書館づくりを目指し、いつでも、どこでも、だれでもが自由に図書館サービスを受けられる様にサービスの拠点を広げていく。
- (2) 座して利用を待つという静態的な活動に終始することなく積極的に図書館側から市民に働きかける動態的な図書館活動を目指す。
- (3) 子どもに良い読書環境を整備するため、各館に独立した児童室を設け専任の職員を配置し館内・館外に対し、あらゆる機会をとらえて児童サービスを行う。
- (4) 市民の身近かなところで文化的事業（講座、講演会、著者を囲む読書会、座談会、名画鑑賞会等）を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開する。
- (5) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、種々の機会をとらえて組織的に研修を行い職員の資質の向上をはかる。

### 2. 図書館配置図

基本計画に基いて配置された各分館ごとに奉仕対象地域を設定すると〔図Ⅱ-2-(1)図書館配置図〕のようになる。昭和55年度染地分館が開館されると計画の約90%が充足され、佐須地区を残すだけとなった。

### 3. 各館別施設概況

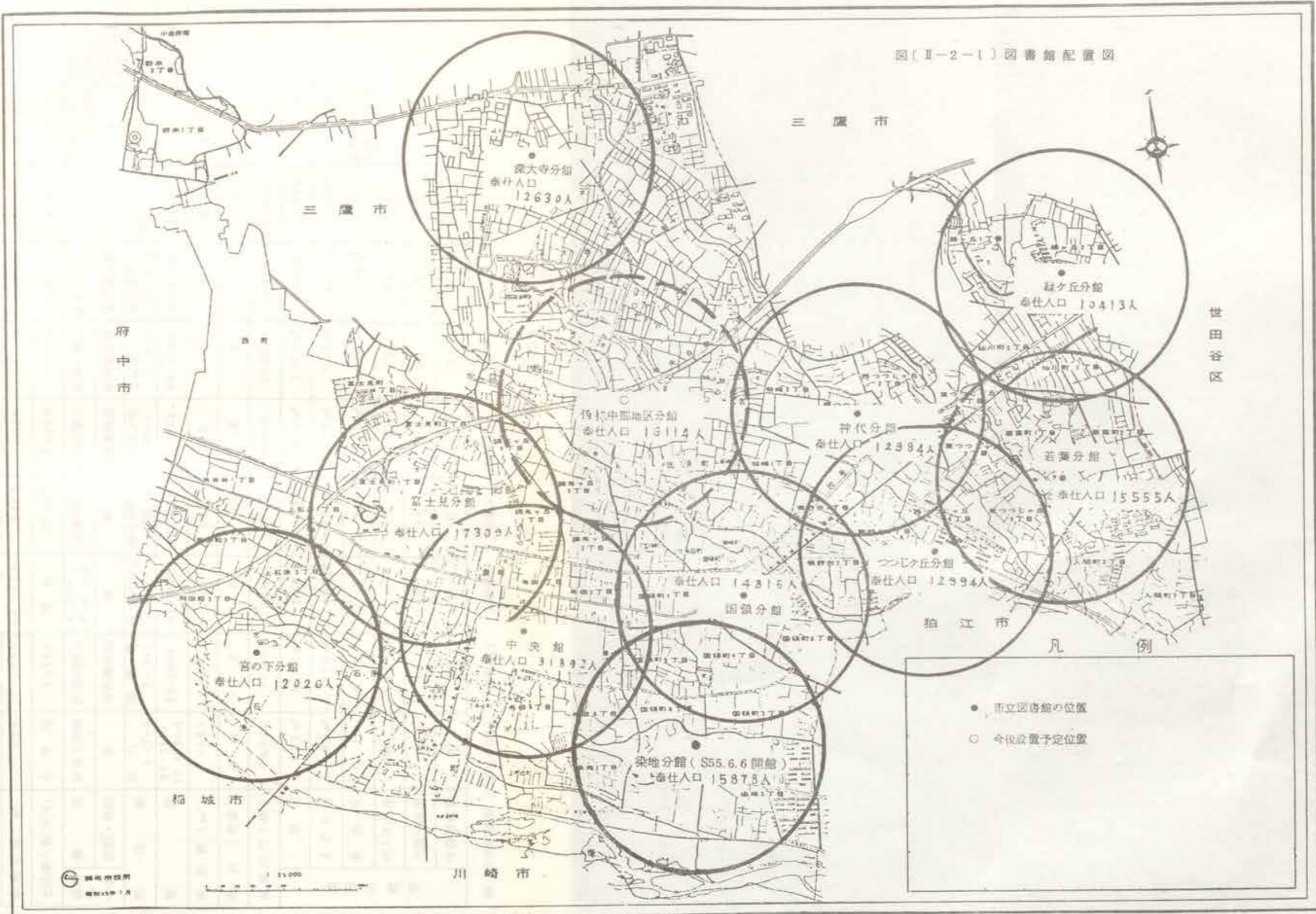
各館の施設は、表〔Ⅱ-3-(1)〕のようになっている。

図書館配置図

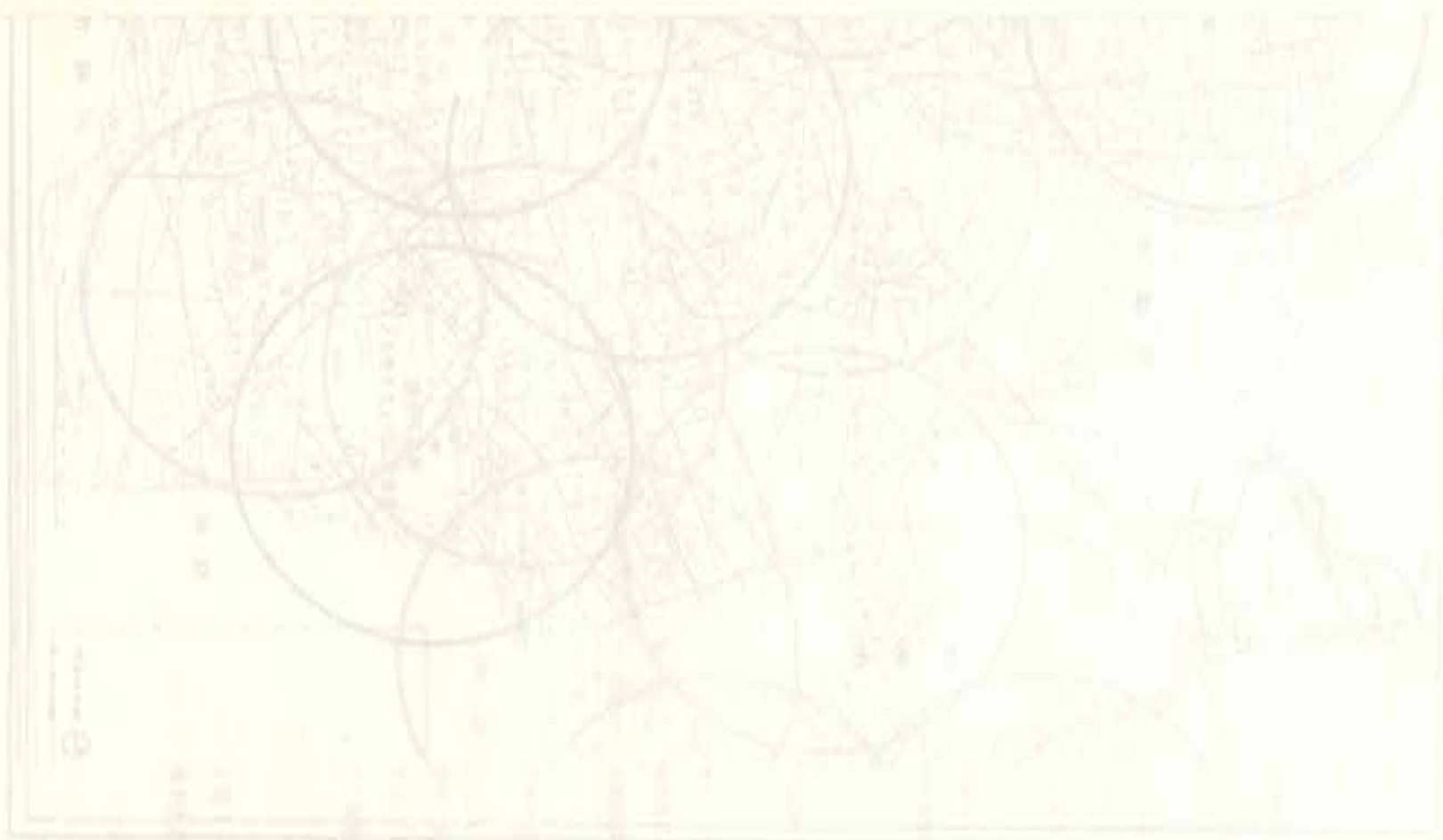




図(Ⅱ-2-1)図書館配置図







表〔Ⅱ-3-(1)〕 各館別施設状況

昭和55年3月31日現在

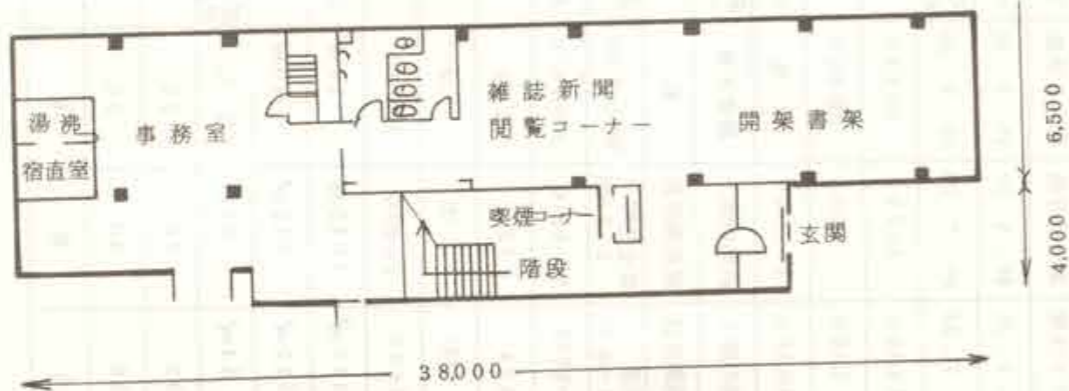
区分	館別	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	富の下分館	富士見分館	緑ヶ丘分館	若葉分館	染地分館
竣工年月日		41.3.31	44.3.31	45.3.28	46.2.28	46.3.31	47.3.31	49.3.31	49.3.31	50.3.31	55.5.19
開館日		41.6.10	44.8.14	45.7.20	46.7.24	46.10.1	47.7.24	49.7.20	49.7.20	児童室50.4.12 成人室50.7.5	55.6.6
建設費(千円)		17,348	9,120	3,774	13,800	17,080	18,000	30,793	30,190	77,654	東京都負担
敷地面積(m <sup>2</sup> )		628	1,723	(借) 2,698	8,262	1,980	2,000	1,653	(借) 800	87,864	
土地購入費(千円)		市有地	53,100	借地	27,497	84,000	80,000	162,000	借地	市有地	借地
建築物の造	構造	鉄筋2階建	鉄筋の階上	コンクリートブロック	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート3階建1階部分
	併設・単独	単	保育園併設	単	単	保育園併設	保育園併設	保育園併設	単	単	地域福祉センター都営住宅併設
所在地		布田 4-17-5	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-23-6	深大寺町 2,266-14	西つつじヶ丘 1-40-5	上石原 3-34-10	富士見町 2-3-26	緑ヶ丘 2-25	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1
電話		88-5111 内 483~4	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054	86-5798	85-4376	300-7672	309-3411	88-8393
床面積(m <sup>2</sup> )		6,093	304	113	249	339	324	324	240	5,155	290(専) 192(共)
職員(司書)		9(6)	(3)	(2)	(2)	(3)	(3)	(2)	(3)	(5)	(3)
蔵書能力(冊)		50,000	30,000	10,000	24,000	26,000	23,000	20,000	20,000	34,000	35,000
施設の概況	一般室	251m <sup>2</sup>	157.5m <sup>2</sup>	23.8m <sup>2</sup>	106.9m <sup>2</sup>	13.5m <sup>2</sup>	137.1m <sup>2</sup>	101.5m <sup>2</sup>	12.2m <sup>2</sup>	210.25m <sup>2</sup>	12.7m <sup>2</sup>
	子ども室	4.5m <sup>2</sup>	8.25m <sup>2</sup>	4.83m <sup>2</sup>	6.27m <sup>2</sup>	6.75m <sup>2</sup>	5.12m <sup>2</sup>	5.12m <sup>2</sup>	6.0m <sup>2</sup>	130.5m <sup>2</sup>	9.16m <sup>2</sup>
	集会室	なし	なし	なし	30m <sup>2</sup>	6.75m <sup>2</sup>	5.4m <sup>2</sup>	6.4m <sup>2</sup>	なし	成人用66.42m <sup>2</sup> 児童用30m <sup>2</sup>	なし
	成人用座席	60	30	4	24	30	32	24	20	24	12
	児童用座席	30	30	(18)	30	30	30	30	30	40	12
冷暖房設備	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	

※ 中央館職員 15名(内訳) 管理職1 事務職7 司書6 警備員1

中央館 施設平面図(縮尺1/300)

(1階)

1階 床面積約 381.8㎡

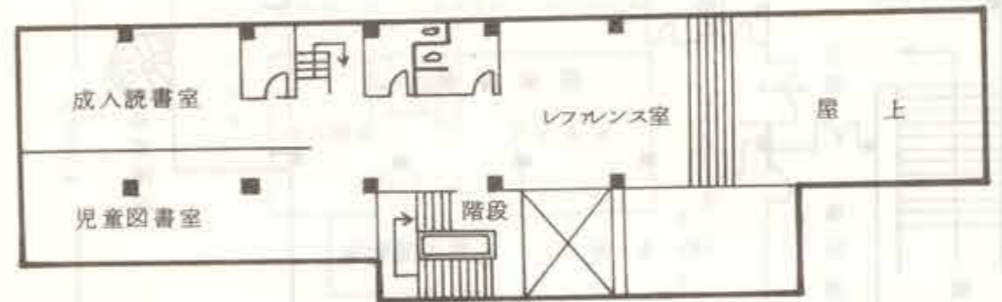


蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人	単式 1連 7段	2台
	" 2連 7段	14台
	" 4連 7段	4台
	複式 2連 7段	1台
	" 3連 7段	14台
集密書架	単式 1連 7段	1台
	複式 1連 7段	5台
雑誌用書架	3 8誌用	2台
	2 4誌用	2台
用	パンフレット用書架 6段	1台
	5段	1台
	スチール製 6段	1台
	7段	3台
	新聞架 2連2段(スチール製ガラスケース)	4台
展示用書架 2段(ガラスケース)	1台	

(2階)

2階 床面積約 227.5㎡



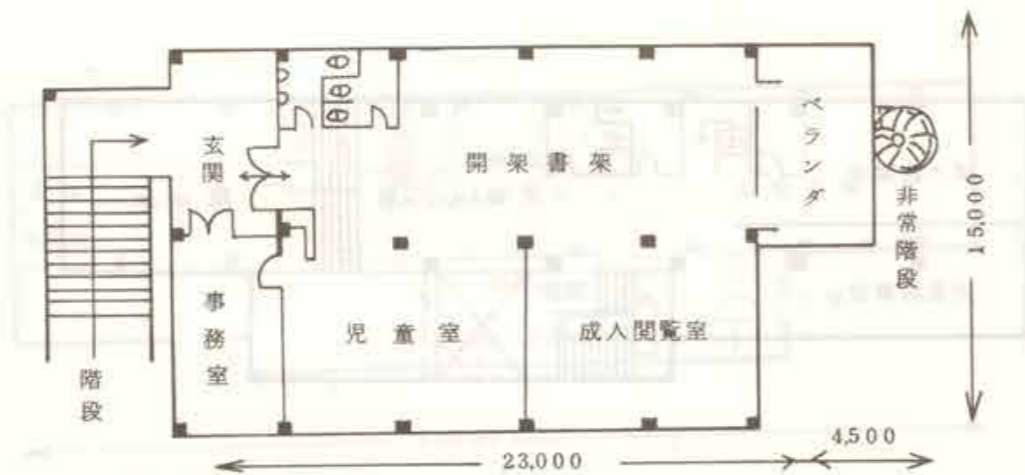
蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人	木製書架 3列5段	9台
	2列5段(傾斜)	1台
	2列3段	6台
	2列3段(傾斜)	3台
	2列2段	1台
用	絵本用書架 4列4段	2台
	1列2段	2台
	雑誌用差込書架 2列5段	1台



因 嶺 分 館 施 設 平 面 図 (縮尺 1/300)

床面積約 304㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式 3 連 6 段	1 台
		複式 3 連 6 段	11 台
		単式 2 連 7 段	3 台
	木 製 書 架	複式 2 連 6 段	2 台
		中置 4 連 3 段	2 台
		雑誌用書架 3 8 誌用	1 台
		パンフレット書架	2 台
新聞架 6 紙用	1 台		
木製低書架 (特) 2 連 3 段	1 台		
児 童 用	木 製 書 架	2 列 5 段	1 台
		3 列 5 段	8 台
	"	(特) 2 連 3 段	4 台
	"	4 連 3 段	1 台
	"	低書架 2 段 W2200	2 台
絵本用書架 差込形 2 連 5 段	1 台		

つ づ じ ヶ 丘 分 館 施 設 平 面 図 (縮尺 1/300)

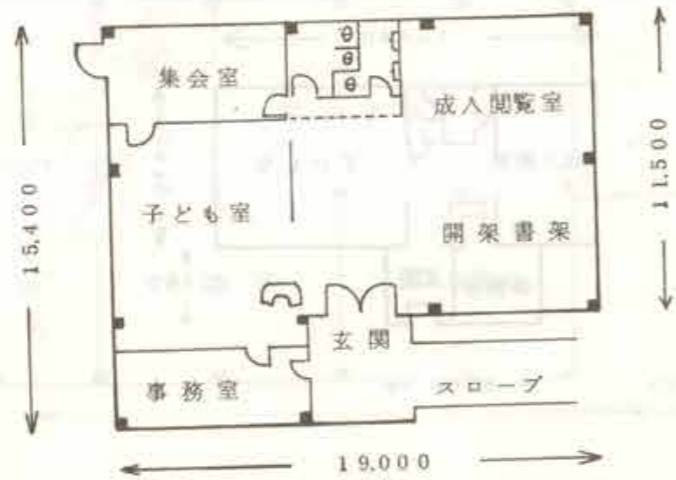
床面積約 113㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式 2 連 6 段	2 台
		単式 3 連 6 段	3 台
	木 製 書 架	複式 2 連 6 段	2 台
		低書架 3 6 誌用	2 台
児 童 用	木 製 書 架	雑誌用書架	1 台
		パンフレット用書架	1 台
	木 製 書 架	3 列 5 段	6 台
		低書架 2 連 3 段	2 台
絵本用書架	スチール書架 単式 5 連 6 段	2 台	
	単式 2 連 6 段	1 台	

深大寺分館 施設平面図 (縮尺1/300)  
床面積約 249㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式 6連 7段	2台
		" 2連 4段	4台
		" 1連 4段	1台
		複式 3連 7段	8台
		雑誌用書架	3 8誌用
	パンフ用書架	W 9 0. 0	1台
児 童 用	木製書架	3列 5段	8台
		低書架 2連 4段	3台
		展示式複式 2連 2段	2台

神代分館 施設平面図 (縮尺1/300)  
床面積約 339㎡



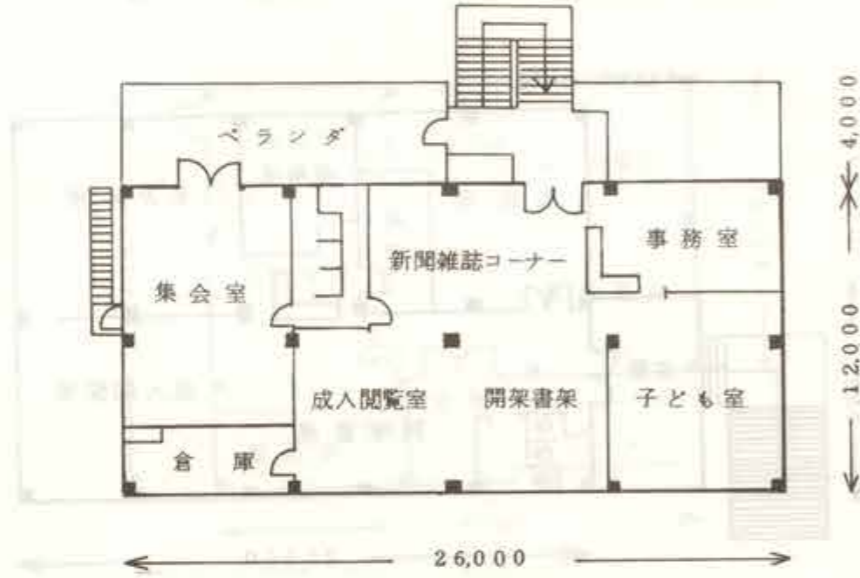
蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数	
成 人 用	スチール書架	単式 2連 7段	3台	
		" 2連 6段	1台	
		" 2連 5段	3台	
		" 2連 4段	2台	
		複式 4連 7段	7台	
	展示用書架	W 1 8 0 0	1台	
		雑誌用書架	3 8誌用	1台
		パンフ用書架		1台
成 人 用	新聞架	6紙用	1台	
		木製文庫用書架	3台	
	児 童 用	木製書架	3列 5段	8台
			2列 5段	1台
低書架 4連 3段			2台	
児 童 用	絵本用書架	上2段展示用	2連 2台	
		下1段絵本用		



宮の下分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 324㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	スチール書架	単式 4 連 7 段	1 台
		" 3 連 7 段	1 台
		複式 6 連 7 段	4 台
	木製書架	" 5 連 7 段	1 台
		6 連 6 段	1 台
		W 1 8 0 0	1 台
展示用書架	3 8 誌用	1 台	
雑誌用書架		1 台	
パンフ用書架		1 台	
児童用	木製書架	6 紙用	1 台
		2 連 5 段	3 台
		2 連 4 段	5 台
		2 連 2 段	1 台
	絵本用書架	3 連 2 段	2 台
中置複式 2 連 3 段		1 台	
	上 2 段 展示用 下 1 段 絵本用	複式 2 連 1 台	

緑ヶ丘分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 240㎡

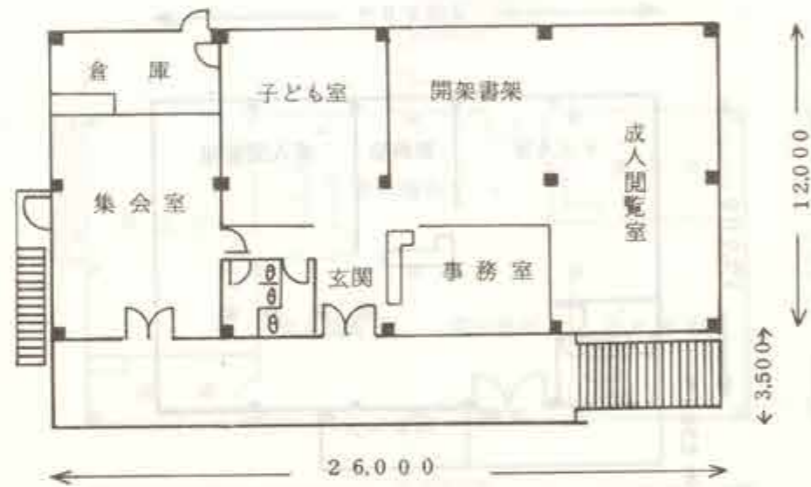


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	スチール書架	単式 4 連 7 段	1 台
		複式 4 連 7 段	4 台
		" 3 連 7 段	3 台
	木製書架	2 連 3 段	2 台
		W 1 8 0 0	1 台
		展示用書架	3 8 誌用
雑誌用書架		1 台	
パンフ用書架		1 台	
児童用	木製書架	6 紙用	1 台
		3 列 5 段	5 台
		2 列 6 段	1 台
		1 列 5 段	1 台
	絵本用書架	低書架 2 連 4 段	4 台
中置 2 連 3 段		2 台	

富士見分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 324㎡



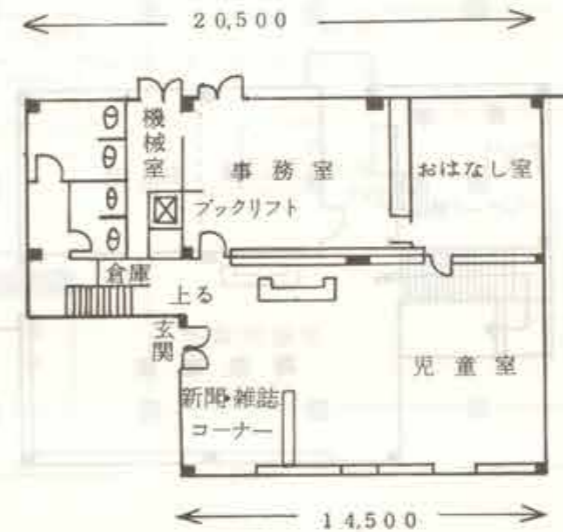
蔵書能力

	区分	形式	台(連)数
成人用	スチール書架	複式 3連 7段	3台
		2連 7段	7台
		単式 5連 7段	1台
		5連 5段	1台
		展示用書架	W 900
	雑誌用書架	2誌用	3台
	パンフ用書架 新聞架	5紙用	1台
児童用	木製書架	3列 5段	2台
		2列 5段	3台
		2連 4段(傾斜)	2台
		2連 5段(傾斜)	3台
	絵本用書架	上1段展示用 下2段絵本用	2台

若葉分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 255.8㎡

1階



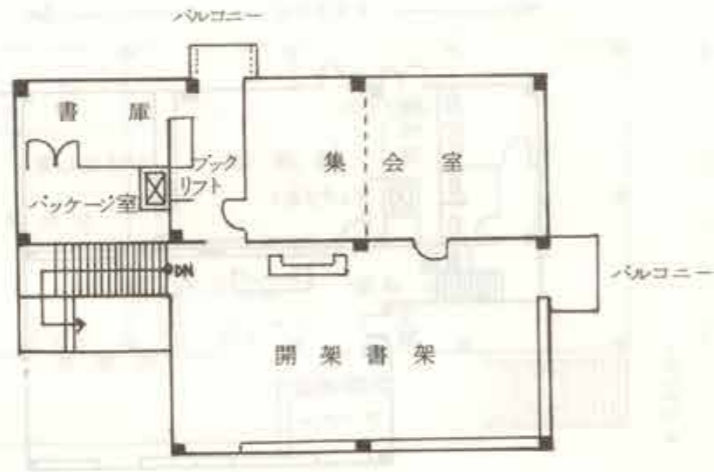
蔵書能力

	区分	形式	台(連)数
児童用	木製書架	1連 7段 壁面式	20台
		1連 2段 #	2台
	絵本用書架	2連 4段(中置)	2台
		1連 4段(#)	1台
		上部展示下部2段(#)	2台
おはなし室	木製書架	6連 3段 壁面式	1台
	3連 6段 #	1台	
成人用	ブラウジング・コーナー	木製書架	1連 7段 壁面式
		雑誌用書架	2誌用
		新聞架	6紙用



2 階

2階 床面積約 259.6㎡

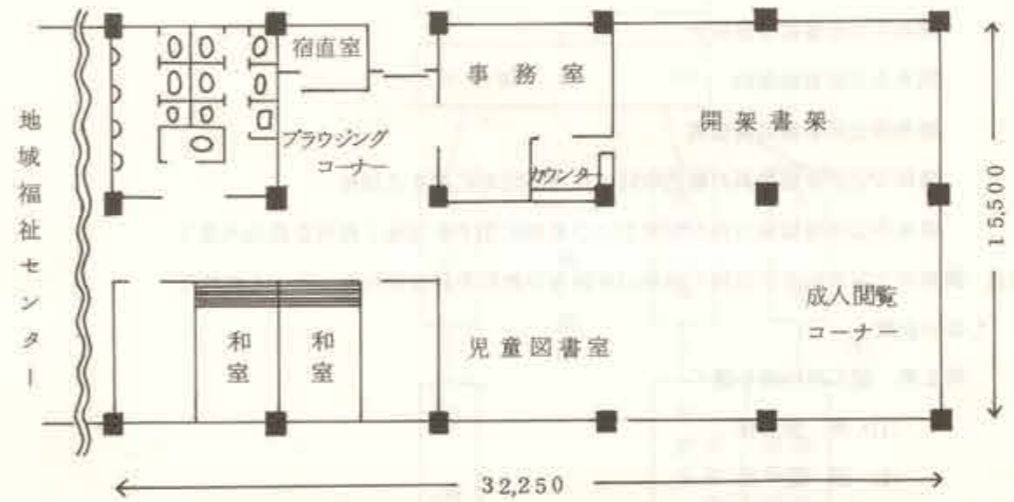


蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人用	木製書架	1連7段壁面式 29台 1連2段 # 3台 1連2段 # 1台
	スチール書架	複式4連7段 4台
		複式4連7段片面 ファイリング 1台

栄地分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 482㎡



蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人用	木製書架	1連9段(壁面式) 19台 1連3段( # ) 3台 3連5段(中置式) 2台
	スチール書架	複式4連7段 6台
		# 3連7段 4台
		# 2連7段 2台
	雑誌用書架	18誌用 1台
		35誌用 1台
		6誌用 1台
		ガラス戸式 1台
		複式2連3段 1台
	児童用	木製書架

4. 運営組織と事務分掌

図書館運営に関する条例、規則は次のとおりである。

調布市立図書館設置条例

調布市立図書館館則

調布市立図書館処務規程

調布市立図書館職員の勤務時間・休憩時間等に関する規程

調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規（教育委員会内規）

(1) 調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規程第1号）〈抜粋〉

（係の設置）

第2条 館に次の係を置く

(1) 庶務係

(2) 図書係

（分掌事務）

第3条 各係の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務係

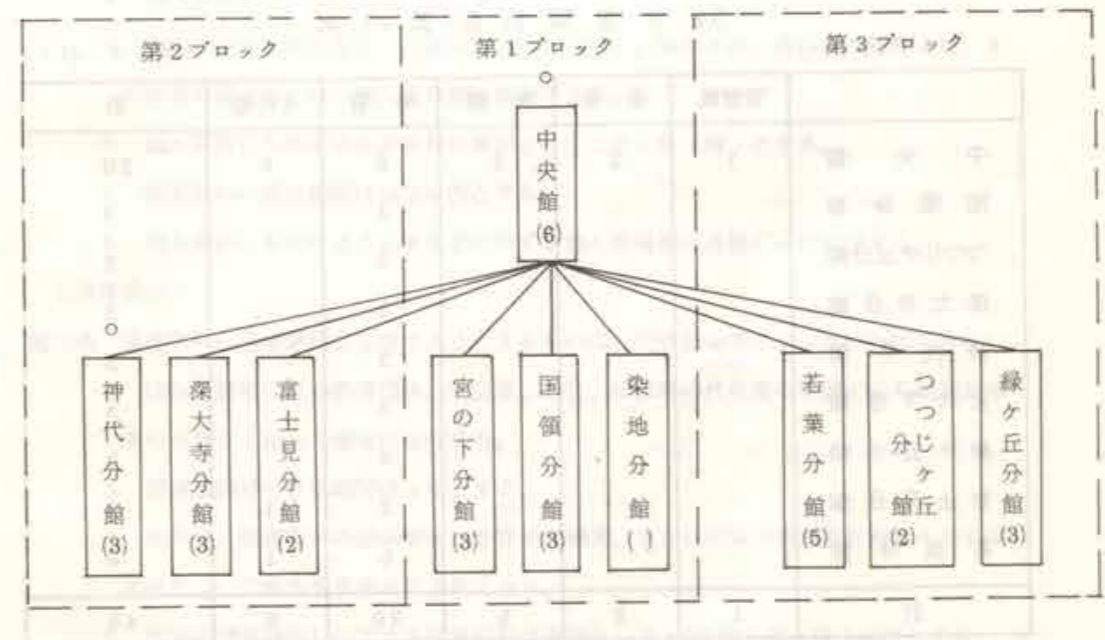
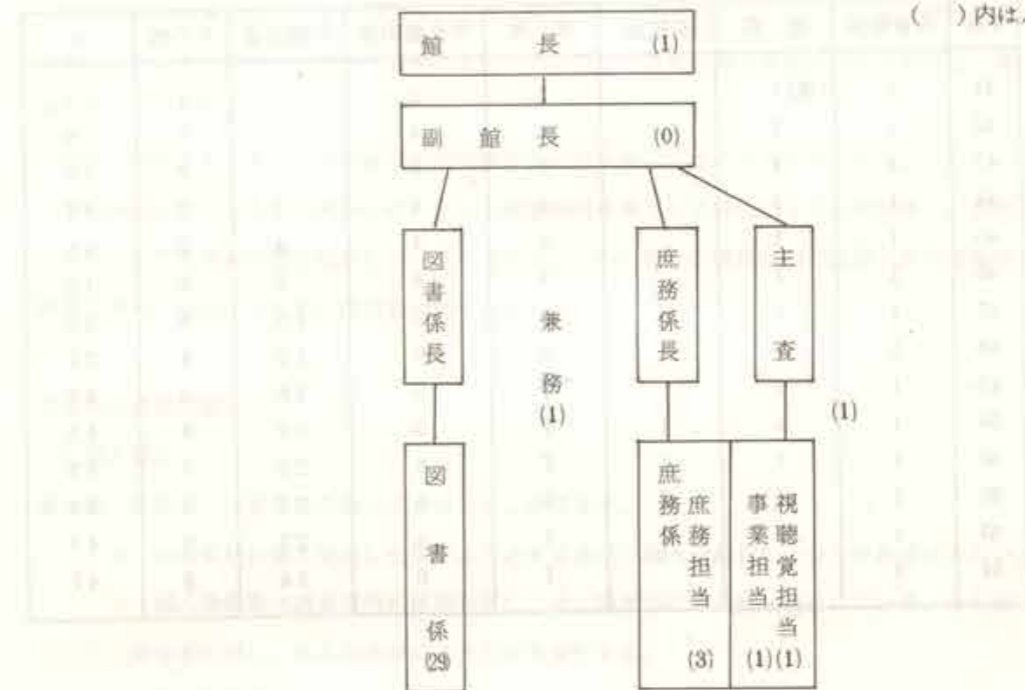
- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送に関する事。
- (3) 施設、設備の維持管理に関する事。
- (4) 企画運営統計及び調査に関する事。
- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 館内の取締りに関する事。
- (8) その他、他係に属さない事項に関する事。

図書係

- (1) 図書資料並びに視聴覚資料の収集、整理、保管及び利用に関する事。
- (2) 整本及び修理に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。
- (5) 郷土資料に関する事。
- (6) 図書室の利用並びに管理に関する事。
- (7) 図書資料の相互貸借に関する事。

昭和55年3月31日現在

( )内は人数



( )内は司書数



年度別職員数の推移

年度	名誉館長	館長	副館長	事務	中央館司書	分館司書	その他	計
41	1	(兼)1		2	2		1	7
42	1	1		2	4		1	9
43	1	1		3	4		2	11
44	1	1		4	4	2	2	14
45	1	1		4	4	4	2	16
46	1	1		3	4	8	2	19
47	1	1		5	5	10	3	25
48	1	1		5	6	10	4	27
49	1	1		6	5	18	6	37
50	1	1	1	7	5	20	8	43
51	1	1	1	7	6	20	7	43
52	1	1	1	7	6	22	6	44
53	1	1	1	7	6	23	8	47
54	1	1		7	6	24	8	47

54年度職員配置内訳

(55.3.31)

	管理職	係長	事務	司書	その他	計
中央館	1	2	5	6	6	20
国領分館				3		3
つつじヶ丘分館				2		2
深大寺分館				3		3
神代分館				3		3
宮の下分館				3		3
緑ヶ丘分館				3		3
富士見分館				2	1	3
若葉分館				5	1	6
計	1	2	5	30	8	46

※ 事務とは司書以外の一般職員

※ その他とは協力員、委託要員、社会教育指導員、警備員等

5. 貸出制度と開館時間 表〔Ⅱ-5-(1)〕

調布市の図書貸出冊数と貸出期間は、1人1回2冊、14日間である。これは1人1冊10日間であったものを、昭和49年度から改めたものであるが、今後更に貸出冊数について検討し、増冊していく方向である。

現在、増冊するにあたっての最大の問題は職員の絶対数の不足によるものである。

開館時間についても、市民からは「もっと開館時間を長くしてほしい」との声が多く、当然図書館としても開館時間を延長したい意向である。しかし現在の職員体制では最大限の開館時間帯であり、延長するためには司書の増員を要する。

調布市立図書館館則

(個人貸出)

第9条 館長は、図書資料を個人に貸出することができる。

2. 図書資料の個人貸出しを受けようとする者は、個人登録票によらなければならない。
3. 個人登録票は調布市内に住居を有し、また調布市内に通勤・通学している、身元確実な者に対し、本人の請求によりこれを交付する。
4. 個人登録票の有効期間は1年とする。
5. 個人登録票は貸与若しくは譲渡してはならない。貸与され、若しくは譲渡され、または紛失届の出された個人登録票は無効とする。
6. 個人貸出しの出来る図書資料は原則として2冊(部・種)とする。
7. 図書資料の貸出期間は14日以内とする。
8. 個人貸出しを受けようとする者に対する個人登録票は各館ごとに交付する。

(団体貸出)

第10条 図書資料の団体貸出しを受けようとするものは、団体登録票によらなければならない。

2. 団体登録票は社会教育団体、官公署、会社、学校等の代表者の申請により館長が審査の上適当と認めた場合に交付する。
3. 団体登録票の有効期間は1年とする。
4. 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた機関、または団体の代表者に対しその利用状況について報告を求められることができる。
5. 同時に団体貸出しのできる図書資料は原則として100冊(部・種)以内とする。
6. 同一の図書資料の団体貸出期間は3ヵ月以内とする。

開館時間と休館日

館名	開館時間	休館日
中央館	日 10時30分～17時30分	月曜日
	火・土 12時00分～19時00分	第4金曜日
	水・木・金 12時00分～17時00分	第3日曜日
分館	毎日 13時00分～17時00分	月曜日
	ただし若葉分館は	金曜日
	日曜日のみ 10時30分～17時00分	第3日曜日

※ 中央館児童室は 11月～3月までは毎日17時閉館  
4月～10月までは毎日17時30分閉館

休館日はこのほかに 国民の祝日(この日が月曜日の場合は翌日)  
年末年始

各館の開館時間は、別表のように曜日によって異なっている。

中央館の場合は、週2回(火曜・土曜)夜間の利用者への配慮から開館時間を1時間30分延長している。

又、日曜日については、午前中からの利用にそなえ、中央館・若葉分館(大型分館)は、平常の開館時間を早やめ、午前10時30分から開館している。

この他、中央館では夏季特別開館を7月21日(土)から8月31日(金)まで行ない、毎日午前30分から開館し夏休み中の利用にそなえた。

注1. 5月の開館日数が平常の月より下回っているのは全館特別整理(曝書)のため。

注2. 7月の神代分館、宮の下分館は、冷暖房設備工事のため12日間休館した。

注3. 10月の国領分館は、書架増設工事のため1日臨時休館した。

表〔Ⅱ-5-(1)〕 開館日数と開館時間

館名	月	日数												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
中央館	火曜・土曜	8	8	9	9	8	7	9	9	7	7	8	6	9	92
	日	3	3	4	4	3	4	3	3	4	3	3	3	4	39
	平日	11	11	11	11	14	14	11	11	11	11	9	10	10	131
	小計	22	22	24	24	25	24	22	22	23	23	20	19	23	262
国領分館	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	223
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	216
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	216
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
若葉分館	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
	日	19	19	13	13	21	21	21	19	19	19	17	17	20	224
合計	174	174	184	176	193	174	182	175	156	155	166	183	2037	8835	

※ 各館の曜日別開館時間

館名	平日	日曜日	火曜・土曜
中央館	5:30	7	7
若葉分館	4	6:30	4
その他の分館	4	4	4



## 6. 将来計画

図書館の建設は調布市の長期計画に基づいて進められている。

基本的には、下記の三原則を満たす分館配置をすることによって、「いつでも」「どこでも」だれでも気軽に利用できるようにすることにある。

- (1) 人口2万人に一つの図書館
- (2) 半径800メートルに一つの図書館
- (3) 二つの小学校区に一つの図書館

このことにより、現在9館が活動しており図書館分館網の整備については、染地地区に建設された染地分館と今後予定されている佐須分館(仮称)の建設により初期の目的は達成される。

しかし、市内全域をみた場合、基本構想策定後の人口動態等社会的変化により当初の計画からはみ出す地域に対する格差是正をはかっていかなければならない。

### (新中央館構想)

昭和41年現中央館設置以来、地域に分館が建設されその蔵書数は、昭和54年度末246,000冊に達し、登録者数は年間約40,000人、圖書の貸出冊数は約540,000冊に及んでいる。この様な状況にあつて各分館の中核機能を果たすべき現中央館は規模その他あらゆる面で限界をはるかに越え、一分館的機能しか果たせず図書館活動の全ての面で支障をきたしている。

従つて、早急に近代的な設備をととのえた新中央館の建設に着手する必要がある。

現在、考えられている構想としては、調布市における社会教育の総合施設としての社会教育会館構想の中で、図書館中央館の問題を検討している。これは、ただ単に図書館と他の社会教育施設(公民館等)の併設による複合館ということではなく、社会教育行政機関としての機能と実施機関としての機能を有する総合的な施設、つまり社会教育会館として調布市をよりよい地域社会としていくためのあらゆる知的サービスが実現できる体制を整え、その中で図書館(全市域を網羅する図書館機能)を位置づけ、その役割を果たしていかなければならない。

### (今後の課題)

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 館内サービスの充実 | ・充実したレファレンスサービス<br>・ゆったりとした読書環境をつくる<br>・市と奥行のある充分な資料を整備する<br>・各種の情報を積極的に提供していく |
| (2) 文化的事業の体系化 | ・各種サークルの指導体制の確立<br>・広報活動を充実し図書館を地域に浸透させる<br>・市民の求める文化的事業を体系化し積極的に推進する          |
| (3) 図書館運営の組織化 | ・サービスの体系化にともなう職員の体制を確立する<br>・利用者懇談会の開催<br>・各種会議・研修の運営                          |
| (4) 図書館施設の整備  | ・未設置地区における分館建設<br>・新中央館の建設<br>・既設分館の拡充整備<br>・社会教育施設等の積極的利用と提携                  |

## III 蔵書

蔵書は図書館の生命であり、良い資料を選ぶことは専門的知識と永年の経験を必要とする。新鮮で質的にすぐれた図書資料が十分用意されていなければ図書館としての役割は果たせない。昭和54年度は、染地分館開館準備のための図書購入があり図書購入費の総額は大幅に増額された。しかし、既設館における図書購入費は全くの横ばい状態が続いており、買い替え等の補充図書については、殆んど手がつけられない状態であった。このため図書購入が計画的に行えず蔵書計画に大きな支障をきたしている。

### 1. 年度別蔵書冊数 表〔Ⅲ-1〕

昭和54年度末の蔵書冊数は、5年前と比較して1.6倍の伸びとなっているが、開館当初からの5年間の伸びの5.8倍と比較するとかなり鈍化してきていることがわかる。この大きな要因としては新館建設がストップし、図書館奉仕の拠点が払げられなかったことが考えられる。又同時に、諸物価の高騰に合わせて図書の価格も上昇し、図書購入費を圧迫し図書の購入にブレーキをかける結果となり、利用者の要求に十分対応出来ていない状態が続いている。

一方、市民一人当りの蔵書数(図書保証率)は、5年前0.9冊であったが、54年度末には1.41冊と0.5冊の伸びがみられた。

しかし、昭和45年に発表された東京都の図書館振興施策では、当面の目標として1人4冊の保証をうち出している。さらに、欧米等の図書館先進国においては、市民1人当たり7冊~10冊の蔵書を保証している。これらの数と比較すると本市における図書保証率が非常に低いということがわかる。

### 2. 館別分類別蔵書冊数 表〔Ⅲ-2-(1)〕

各分館の蔵書構成は、文学を中心に社会科学、歴史、芸術、家庭等の分野に重点が置かれている。又児童書が全体の約3割を占めている。このことは当市における各館の規模と開館時間が大きく左右していると考えられる。当市における各館の規模は平均約330㎡、蔵書収容能力は、約25,000冊~30,000冊である。又開館時間は午後1時から5時までの1日4時間週20時間の開館である。この様な条件の中で蔵書構成を考えることは非常に困難なことであり従つて前述した内容の様な結果になる。

今後の課題としては、各館の規模を拡大し蔵書収容能力を高め、市広い蔵書を揃えていく努力が必要である。

一方、中央館はやはり文学を中心に社会科学、歴史といった分館と同じ傾向であるが児童書の割合が全体の2割であり、その分を総記等別分野の充実がはかられている。しかし、各分野における蔵書の奥行にはかなりの欠落部分がある。これらは分館同様スペースの大規模な拡充(新中央館の建設)が必要なものとなっている。



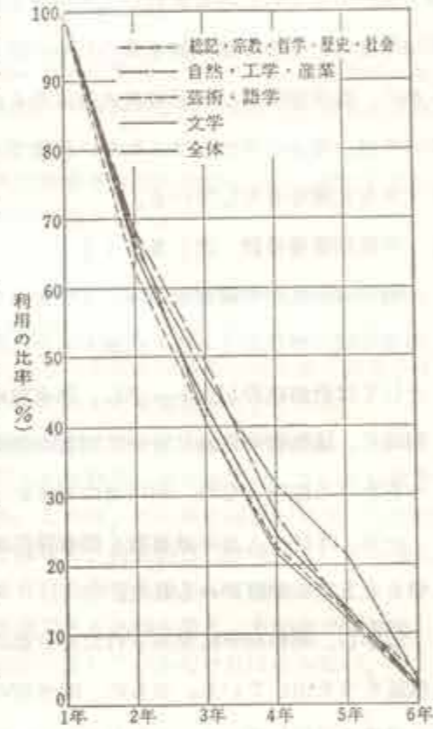
3. 分類別購入冊数 表〔Ⅲ-3-1〕

図書の購入は各館ごとに選定し購入している。成文化した基準はないが先の蔵書構成にもあらわれている様に、分館においてはある程度分野を限って利用者層に合わせて選定している。一方中央館においては、全分野を網羅的に選定し、基礎的な資料から専門的な資料へと奥行きを深めていく努力をしている。

表〔Ⅲ-3-2〕

なお、つつじヶ丘分館の成人用図書は、若葉分館に吸収され、若葉分館からの配本(常時3,000冊を備えている)によって賄っている。図書の内容は、文学(主に小説・随筆)家庭、趣味、旅行等である。

図書の購入冊数は、蔵書の新鮮度を保つ上で重要なポイントとなっている。分館の場合本の寿命は、平均5~6年というデータが出されている。これは〔表Ⅲ-3-2〕を見ればわかるように、購入後4年を過ぎるとその図書の利用率は20%を割ってしまい、6年を過ぎると利用は殆んどなくなる。従って毎年蔵書数の6分の1を購入していかなければ蔵書の新鮮度は維持出来ず分館の蔵書の魅力が大きく減退してしまう結果となる。現在、当館の場合その数値は10分の1であり蔵書の新鮮度維持に支障をきたしていることがわかる。今後蔵書の新鮮度を一定の水準まで引き上げていくには、蔵書数の約20%を常に新規購入していかなければならない。



注) 縦軸は1年目の利用回数を100とした場合の利用の比率を示す。

受入時からの経過年数による貸出回数  
の減退割合 公共図書館の地域計画より  
日本図書館協会 発行

4. 分類別寄贈冊数 表〔Ⅲ-4〕

市民からの図書の寄贈は、日常的に行なわれ市民図書館としての認識の高まりを示していると思われる。これらの寄贈された図書は、当館の受入基準(成文化したものはないが)と照し合せ可能な限り受入れをした。

今後の課題としては、図書館の求めている図書(現在購入出来ない資料、保存雑誌のバックナンバー等)を市民へPRし積極的収集をはかっていかなければならない。

5. 分類別除籍冊数 表〔Ⅲ-5〕

前述したように蔵書の寿命は約6年であり、それ以後の利用は殆んどなくなってしまふ。又各館とも蔵書の鮮度が低下し、新刊を配架しても書架の中に埋もれてしまう傾向にある。これらのことから陳腐化した蔵書を取り除き蔵書の鮮度を一定に保っていかなければならない。

昭和54年は、図書購入冊数の45.7%を除籍した。このうち一般図書の除籍は33.4%、児童図書は67.4%にのぼっている。これは児童図書の消耗度の高いことを示している。

6. 館別蔵書計画試案 表〔Ⅲ-6〕

新中央館の建設を昭和60年度と想定し、市民1人当りの図書保証率を2冊強を目標としている。そして将来的には、各館の蔵書収容能力を拡大し、欧米諸国の図書館先進国の水準に近づけていかなければならない。

分類	年 52		53		54	
	数	構成 比	冊数	構成 比	冊数	構成 比
0. 総	45	34	7,825	34	8,546	35
1. 哲学宗教	303	2.5	5,791	2.5	6,188	2.5
2. 歴史地理	38	7.2	17,040	7.4	18,537	7.5
3. 社会科学	17	9.6	22,450	9.7	23,942	9.7
4. 自然科学	25	4.5	10,538	4.6	11,381	4.6
5. 工業家	22	4.6	11,035	4.8	11,962	4.8
6. 産業交通	25	1.3	3,096	1.3	3,412	1.4
7. 芸術スポーツ	01	6.0	13,972	6.0	15,207	6.2
8. 語学	88	1.4	3,006	1.3	3,251	1.3
9. 文	17	27.8	64,654	28.0	69,176	28.1
小	81	68.3	159,407	69.0	171,602	69.6
指	57		2,006		2,160	
児 童	12	31.7	71,587	31.0	74,840	30.4
指	30		5,470		5,722	
合	93	100	230,994	100	246,442	100
指	34		2,497		2,663	
市民1人当り	24冊		132冊		141冊	

※ 調布市立図



表〔Ⅱ-1〕 年度別蔵書の推移（昭和45年度～昭和54年度）

年度 分類	41 年		45		46		47		48		49		50		51		52		53		54	
	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成	冊数	構成
		比例		比例		比例		比例		比例		比例		比例		比例		比例		比例		比例
0. 総記	492	5.3	1,400	3.6	1,738	3.2	2,169	2.9	3,337	3.1	5,076	3.3	6,137	3.3	6,795	3.3	7,345	3.4	7,825	3.4	8,546	3.5
1. 哲学宗教	455	4.9	1,415	3.6	1,658	3.1	2,172	2.9	3,000	2.8	3,860	2.5	4,638	2.5	4,972	2.4	5,403	2.5	5,791	2.5	6,188	2.5
2. 歴史地理	898	9.7	3,061	7.9	4,026	7.5	5,771	7.6	7,964	7.4	10,502	6.9	13,047	7.0	14,515	7.1	15,538	7.2	17,040	7.4	18,537	7.5
3. 社会科学	1,069	11.6	4,403	11.3	5,450	10.1	7,581	10.0	11,583	10.7	14,802	9.7	17,323	9.5	19,392	9.5	20,817	9.6	22,450	9.7	23,942	9.7
4. 自然科学	442	4.8	1,850	4.8	2,487	4.6	3,545	4.7	5,219	4.9	6,762	4.4	8,261	4.5	8,964	4.4	9,925	4.5	10,538	4.6	11,381	4.6
5. 工業家庭	321	3.5	1,647	4.2	2,372	4.4	3,394	4.5	4,765	4.4	6,582	4.3	8,086	4.4	9,166	4.5	10,022	4.6	11,035	4.8	11,962	4.8
6. 産業交通	213	2.3	492	1.3	632	1.2	913	1.2	1,315	1.2	1,897	1.3	2,349	1.3	2,544	1.3	2,825	1.3	3,096	1.3	3,412	1.4
7. 芸術スポーツ	467	5.0	1,743	4.5	2,540	4.7	4,018	5.2	5,835	5.4	8,288	5.4	10,418	5.5	11,583	5.7	12,901	6.0	13,972	6.0	15,207	6.2
8. 語学	195	2.1	884	2.3	950	1.8	1,171	1.5	1,467	1.4	1,809	1.3	2,383	1.3	2,523	1.2	2,788	1.4	3,006	1.3	3,251	1.3
9. 文学	3,394	36.7	11,173	28.7	13,144	24.4	18,776	24.7	29,085	27.0	39,423	25.9	48,740	27.0	55,962	27.6	60,017	27.8	64,654	28.0	69,176	28.1
小計	7,946	86.0	28,068	72.2	34,997	65.0	49,510	65.2	73,570	68.3	99,001	65.0	121,382	66.3	136,416	67.0	147,581	68.3	159,407	69.0	171,602	69.6
指教	100		353		440		623		926		1,246		1,528		1,717		1,857		2,006		2,160	
児童書	1,308	14.0	10,834	27.8	18,810	35.0	26,365	34.8	34,157	31.7	53,375	35.0	61,570	33.7	67,312	33.0	68,412	31.7	71,587	31.0	74,840	30.4
指数	100		828		1,438		2,015		2,611		4,080		4,707		5,146		5,230		5,470		5,722	
合計	9,254	100	38,902	100	53,807	100	75,875	100	107,727	100	152,376	100	182,952	100	203,728	100	215,993	100	230,994	100	246,442	100
指数	100		420		581		820		1,164		1,647		1,977		2,202		2,334		2,497		2,663	
市民1人当り	0.07冊		0.27冊		0.33冊		0.45冊		0.63冊		0.90冊		1.07冊		1.18冊		1.24冊		1.32冊		1.41冊	

※ 調布市立図書館創設年度（55.1.1 現在 人口174,690人）

表〔Ⅱ-2-(1)〕

## 館別・分類別蔵書冊数

分類	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	合計	比
総記		3,122	595		525	664	523	341	1,763	1,013	8,546	3.6
哲学宗教		2,294	731		544	687	461	441	346	684	6,188	2.5
歴史地理		5,429	2,253		1,991	1,967	1,937	1,308	1,206	2,446	18,537	7.5
社会科学		8,819	3,260		1,998	2,468	1,909	1,450	1,500	2,538	23,942	9.7
自然科学		3,006	1,577		1,334	1,177	1,227	748	872	1,440	11,381	4.6
工業家庭		2,070	1,559		1,420	1,455	1,213	1,133	1,006	2,106	11,962	4.8
産業交通		950	410		316	398	349	303	246	440	3,412	1.3
芸術スポーツ		3,712	1,818		1,820	1,681	1,659	1,178	1,105	2,234	15,207	6.2
語学		932	404		336	302	335	259	231	452	3,251	1.3
文学		15,951	8,517		6,868	8,108	6,351	6,544	5,987	10,850	69,176	28.1
計		46,285	21,124		17,152	18,907	15,964	13,705	14,262	24,203	171,602	69.6
児童書		13,682	7,675	7,197	7,491	7,991	7,517	7,159	7,525	8,603	74,840	30.4
合計		59,967	28,799	7,197	24,643	26,898	23,481	20,864	21,787	32,806	246,442	100
比		24.3	11.7	2.9	10.0	10.9	9.6	8.5	8.8	13.3	100	



冊数

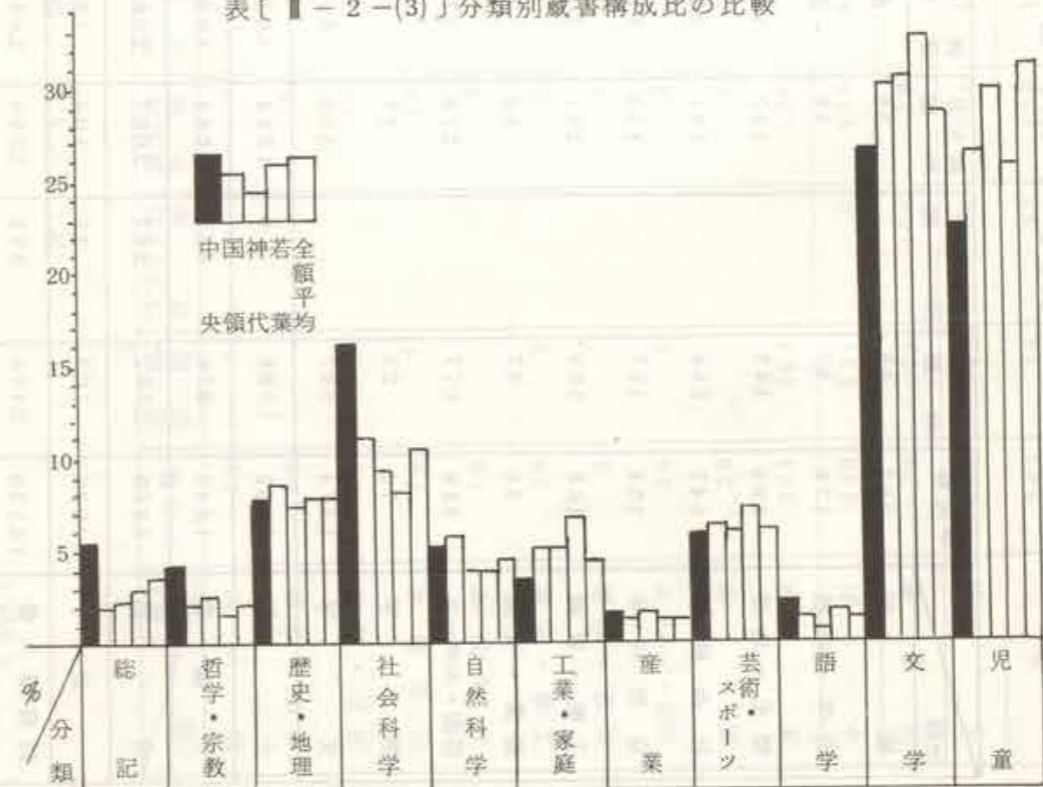
録ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	合計	比
341	1763	1013	8546	3.6
441	346	684	6188	2.5
1,308	1,206	2,446	18,537	7.5
1,450	1,500	2,538	23,942	9.7
748	872	1,440	11,381	4.6
1,133	1,006	2,106	11,962	4.8
303	246	440	3,412	1.3
1,178	1,105	2,234	15,207	6.2
259	231	452	3,251	1.3
6,544	5,987	10,850	69,176	28.1
13,705	14,262	24,203	171,602	69.6
7,159	7,525	8,603	74,840	30.4
20,864	21,787	32,806	246,442	100
8.5	8.8	13.3	100	

表〔Ⅱ-2-(2)〕分類別蔵書構成比

分類	館名	中央館	国領分館	神代分館	若葉分館	全館平均
総記		5.3	2.1	2.5	3.1	3.6
哲学・宗教		3.8	2.5	2.6	2.1	2.5
歴史・地理		7.6	7.8	7.3	7.5	7.5
社会科学		15.8	11.3	9.2	7.7	9.7
自然科学		5.1	5.5	4.4	4.4	4.6
工業・家庭		3.5	5.4	5.4	6.4	4.8
産業・交通		1.6	1.4	1.5	1.3	1.3
芸術・スポーツ		6.2	6.3	6.2	6.8	6.2
語学		1.6	1.4	1.1	1.4	1.3
文学		26.7	29.6	30.1	33.1	28.1
小計		77.2	73.3	70.3	73.8	69.6
児童図書		22.8	26.7	29.7	26.2	30.4
合計		100	100	100	100	100

※ 中央館と分館3館(抽出)とを比較したものである。  
全館平均とは、中央館及び分館8館の総平均である。

表〔Ⅱ-2-(3)〕分類別蔵書構成比の比較



表〔Ⅲ-3-(1)〕 館別購入冊数

分類	館名	中央館	国分領館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代館	宮の下館	緑ヶ丘分館	富士見館	若葉館	計	比
総記		267	48		39	46	60	68	83	69	680	2.7
哲学・宗教		176	49		48	37	28	34	51	35	458	1.8
歴史・地理		499	145		197	157	217	208	180	193	1,796	7.6
社会科学		647	264		191	206	219	206	182	265	2,180	8.7
自然科学		354	107		123	115	73	102	91	88	1,053	4.2
工業・家庭		168	189		201	208	259	199	123	274	1,621	6.4
産業・交通		89	37		40	31	71	32	30	64	394	1.5
芸術・スポーツ		416	177		218	173	167	144	111	238	1,644	6.5
語学		72	23		27	33	22	39	34	39	289	1.1
文学		1,374	647		500	672	658	483	649	940	5,923	23.6
小計		4,062	1,686	0	1,584	1,678	1,774	1,515	1,534	2,205	16,038	64.1
児童書		1,843	876	887	1,083	1,007	787	711	757	1,044	8,995	35.9
合計		5,905	2,562	887	2,667	2,685	2,561	2,226	2,291	3,249	25,033	100
比		23.6	10.3	3.5	10.6	10.7	10.2	8.9	9.2	13.0	100	
図書購入費 (千円)		14,135	2,458	592	2,306	2,605	2,485	2,304	2,458	3,399	55,242	柴地分館 22,500

※ 図書購入費の合計額は新設館(柴地分館)分を含む。

表〔Ⅲ-4〕 館別寄贈受入冊数

分類	館名	中央館	国分領館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代館	宮の下館	緑ヶ丘分館	富士見館	若葉館	計	比
総記		25	1		3	4	5	3	18	2	61	3.2
哲学・宗教		30			5	1		7		4	47	2.5
歴史・地理		56	7		23	21	1	11	10	17	146	7.8
社会科学		79	7		19	13	2	12	24	12	168	9.0
自然科学		16			2	1		5	2	6	32	1.7
工業・家庭		26	2		1	3		2	10	10	54	2.9
産業・交通		8			3	4			2		17	0.9
芸術・スポーツ		24	3		2	10		4	8	1	52	2.8
語学		20			2	2		1		4	29	1.5
文学		324	101		126	96		117	51	120	935	49.9
小計		608	121	0	186	155	8	162	125	176	1,541	82.2
児童書		78	21	106	19	40	21	23	14	10	332	17.8
合計		686	142	106	205	195	29	185	139	186	1,873	100
比		36.7	7.6	5.7	10.9	10.4	1.5	9.9	7.4	9.9	100	



表〔Ⅲ-5〕 館別除籍冊数

館名 分類	中央館	国分	領館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	比	蔵書に占める割合	購入に占める割合
総記	8	13			3	9	13	8		23	77	0.6	0.9	1.13
哲学・宗教	12	6			13	22	32	6	1	16	108	0.9	1.7	2.36
歴史・地理	53	24			116	50	75	29	5	73	425	3.7	2.3	2.37
社会科学	49	14			105	80	167	119	31	290	855	7.3	3.5	3.81
自然科学	43	7			32	37	39	29	1	51	239	2.1	2.1	2.27
工業・家庭	43	31			80	94	197	93	16	185	739	6.5	6.2	4.56
産業・交通	7	2			21	11	17	15	1	15	89	0.8	2.6	2.26
芸術・スポーツ	108	11			69	57	41	17	4	159	466	4.1	3.1	2.71
語学	10				1	15	10	24		17	77	0.7	2.4	2.66
文学	412	202			295	586	31	138	29	624	2,317	20.2	3.3	39.1
小計	745	310			735	961	622	478	88	1,453	5,392	46.9	3.1	33.4
児童書	1,270	639			850	674	367	450	411	356	6,066	53.1	8.1	67.4
合計	2,015	949			1,585	1,635	989	928	499	1,809	11,458	100	4.6	45.7
蔵書に占める割合	3.3	3.3			6.4	6.1	4.2	4.4	2.2	5.5				
購入に占める割合	34.1	37.0			59.4	60.9	38.6	41.7	20.7	55.7				

表〔Ⅲ-6〕 各館別蔵書計画試算

館名	年度	55	56	57	58	59	60
中央館		65,000	70,000	75,000	80,000	85,000	90,000
国領分館		30,500	32,500	34,500	36,500	38,500	40,500
つつじヶ丘分館		8,700	9,700	10,700	11,700	12,700	13,700
深大寺分館		26,500	28,500	30,500	32,500	34,500	36,500
神代分館		28,300	30,300	32,300	34,300	36,300	38,300
宮の下分館		25,000	27,000	29,000	31,000	33,000	35,000
緑ヶ丘分館		22,500	24,500	26,500	28,500	30,500	32,500
富士見分館		23,000	25,000	27,000	29,000	31,000	33,000
若葉分館		35,000	37,500	40,000	42,500	45,000	47,500
柴地分館	★	20,000	22,000	24,000	26,000	28,000	30,000
佐須地区分館		18,000	★21,000	23,000	25,000	27,000	29,000
野ヶ谷地区分館				15,000	★18,000	20,000	22,000
飛田給地区分館							
多摩川地区分館							
新中央館							50,000
購入予定冊数		50,500	39,500	55,900	45,900	46,500	98,500
廃棄見込冊数		9,000	14,000	16,400	18,400	20,000	22,000
増加冊数		41,500	25,500	39,500	27,500	26,500	76,500
総蔵書冊数		302,500	328,000	367,500	395,000	421,500	498,000
市民1人当り		1.7冊	1.8冊	2.0冊	2.2冊	2.3冊	2.7冊

注：★印は新館開館年度

各年度の人口は次の想定にもとづく

55 > 175,000人      57 > 180,000人      59 > 185,000人  
 56 >                      58 >                      60 >



#### IV 登録状況

分館網の整備とともに図書館の利用者は、年次的に増加してきた。

分館第一号の国領分館が開館した昭和44年度からは、その勢いも急激に伸び昭和48年度には市民5人に1人が登録している。しかし、その後も分館3館が開館されたが登録者の伸びは鈍化している。

昭和54年度は、ピーク年度（昭和52年度）と比較して2.6%も落込んでいる、前年度比でも1.2%低下している。

これらの現象は、何が原因かは定かではないが、図書単価の値上り、図書購入予算の減少により図書購入が思うにまかせられず、利用者からの要求（リクエスト等）に対して十分な対応が出来なかった事なども大きな要因と考えられる。

本来市民の図書館として機能していくには、求める資料が素早く利用者の手元に届き、読みたい本がいつでも読める体制をととのえておかなければならない。

行き届いたサービスをし、利用者を定着させるには十分な図書購入予算と新鮮な蔵書を備えていく必要がある。

##### 1. 年度別登録者数 表〔IV-1〕

当館では、毎年4月で登録の切り替えを行なっている。昭和54年度の登録者数は、一般19,884人、児童17,140人、合計37,024人であり、昨年と比べると、2,180人の減である。これは前段でも述べているが、蔵書等の問題に起因するところが大きい。

##### 2. 町別登録者数 表〔IV-2〕

町別登録者数の状況を見ると、昨年度と殆んど変わっておらず、図書館未設置地区である飛田給、調布ヶ丘、佐須等の地域の登録率が他と比較すると落ち込んでいるのが目立つ、又、仙川町のように生活動線上に図書館がない地域なども登録率は低くなってしまふ。

これらのことは、今後の図書館整備を進めていくなかで十分考慮し、図書館立地の必要条件としなければならない。

##### 3. 館別登録者数 表〔IV-3〕

登録者の状況を館別にみると、中央館が全体の3分の1を占めている。又分館によってかなりの開きがあり、地域の状況がはっきりとあらわれている。

今後これらの館では、利用者（住民）への積極的な働きかけが必要である。

##### 4. 職業別登録者数 表〔IV-4〕

登録者の状況を職業別にみると、登録者の半数弱が児童（小学生以下）で占められている。

これは各地域における分館網の整備にともなって、いつでも、どこでも、だれでも利用できる図書館づくりを目指してきた成果と考えられる。

一般の中では、主婦の利用が全体の4分の1強を占めている、次いで中学生、勤め人の順となっている。

中央館では大学生が全体の22%を占め次いで勤め人、主婦の順となっており、分館における状況とは若干異なっていることがわかる。これは蔵書の量や内容の幅等との関係でこのような結果になっている。

##### 5. 学校別登録者数（昭和53年度調査結果） 表〔IV-5〕

この統計は、通常の調査の中では出せない数値なので、登録カードを各学校ごとに仕訳けをして集計したものである。これまでの調査は昭和43、47、50、53年度と3年ごとに実施している。

学校別の登録状況を見ると、小学校の場合深大寺小と染地小が50%を下回っており、飛田給小、柏野小がそれに次いで低い登録率となっている。これらの地区には、分館が設置されておらず、児童の図書館利用に関しては困難な地域といわなくてはならない。

中学校の場合も、学校別の格差がかなりあり、近くに分館がある場合とそうでない場合の状況が現われている、と同時に中学生の行動半径がかなり拡大され、蔵書を多く所蔵している館に集まる傾向が少しづつ見られる。

##### 6. 学年別登録者数（昭和53年度調査結果） 表〔IV-6〕

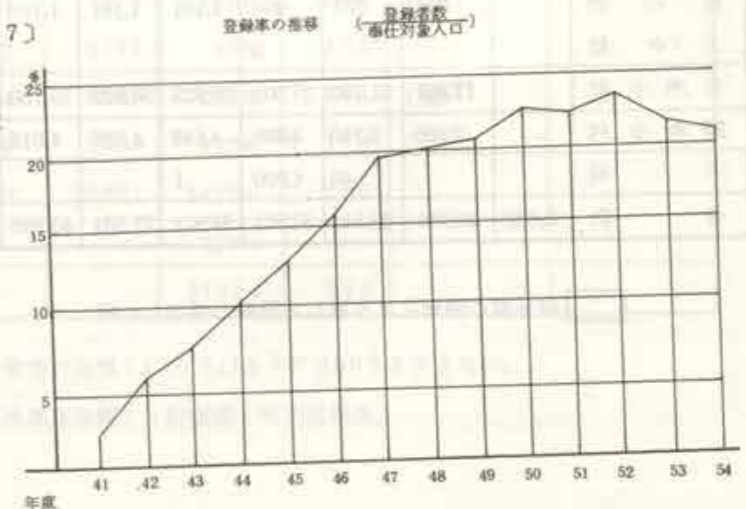
学年別の状況を見ると、小学校の場合、3年生を頂点として山型の登録率となっている。高学年になるに従ってその数は低くなっており、図書館利用以外の行動が増えて来ることに起因すると思われる。

尚、小学校3年生に対しては、全学校を対象に図書館利用のガイダンスや、ブックトーク、読み聞かせ、素話等の、協力事業を行っている。

中学校の場合は、1年生が最も多く全生徒の65%が登録しているが、3年生になると、45%と減少してしまう。

##### 7. その他 表〔IV-7〕

隣接市区登録者数  
未就学児童登録者数





表(W-1-(1))

## 年度別・町別登録者数 (各年度末)

町名	年度	41	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
野水・西町												
飛田給		400	390	687	638	606	672	575	600	589	662	
上石原		784	818	1,968	1,794	1,812	1,743	1,573	1,563	1,367	1,370	
下石原		1,489	1,503	2,481	2,241	2,451	2,478	2,344	2,511	1,326	1,262	
多摩川										1,865	1,806	
富士見		930	1,150	992	1,348	2,583	2,399	2,302	2,263	2,083	2,105	
小島		1,157	1,244	1,275	1,620	1,696	1,864	2,219	2,202	1,798	1,716	
布田		926	1,312	403	1,647	1,715	1,748	1,708	1,765	1,528	1,470	
下布田		1,004	777	360	424	385	359	55	90	117	66	
調布ヶ丘				782	817	858	925	936	1,125	1,127	1,096	
国領		2,558	2,642	2,809	3,092	3,260	3,286	3,422	3,838	3,795	3,667	
柴地		1,909	2,082	2,696	2,847	2,662	2,483	2,420	2,686	2,438	2,300	
深大寺		995	3,092	3,421	3,883	3,917	4,192	4,431	4,399	4,094	4,048	
佐須		373	432	657	765	774	848	794	851	786	733	
柴崎		434	824	1,427	1,705	1,577	1,354	1,495	1,498	1,504	1,508	
入間		269	257	361	388	320	1,229	1,298	1,348	1,302	1,212	
東つつじヶ丘		276	396	372	417	523	869	827	930	955	876	
西つつじヶ丘		2,320	3,083	3,509	4,011	3,630	3,830	3,985	3,793	3,550	3,293	
若葉		265	311	325	305	316	876	1,125	1,177	1,103	1,001	
仙川		155	170	233	221	385	877	639	709	694	676	
緑ヶ丘		353	358	488	599	2,391	2,598	2,517	2,566	2,291	2,146	
菊の台		854	822	950	1,161	1,161	1,150	1,422	1,258	1,332	1,238	
上ヶ給				5								
市内小計		17,451	21,762	27,202	29,923	33,022	35,780	35,087	37,172	35,644	34,251	
調布市外		2,905	3,710	4,899	4,448	4,339	4,618	4,435	4,307	3,563	2,773	
不明			42	1,200	1							
合計		3,082	20,356	25,514	33,301	34,372	37,361	40,398	40,522	14,479	39,204	37,024

□ は分館の開館により著しく登録の増加した例

表(W-2-(1))

## 町別登録者数

町名	人口	面積	登録者数	登録率	主要担当館	特記事項
飛田給 (野水、西町を含む)	5,009	2,320	662	13.2		
上石原	7,401	0.775	1,370	18.5	(宮)	
下石原	6,920	0.657	1,262	18.2	(宮)	
多摩川	9,688	1.288	1,806	18.6		
富士見町	8,127	0.901	2,105	25.9	(富)	
小島町	8,424	0.667	1,716	20.4	(中)	
布田 (上布田を含む)	8,245	0.819	1,470	17.8	(中)	
下布田	233	0.026	66	28.3	(中)	
調布ヶ丘	6,532	0.672	1,096	16.8		
国領町	19,197	1.580	3,667	19.1	(国)	
柴地	13,002	1.003	2,300	17.7		
深大寺	21,279	4.106	4,048	19.2	(深)	
佐須町	4,809	0.686	733	15.2		
柴崎町	6,848	0.587	1,508	22.0	(神)	
入間町	6,759	0.845	1,212	17.9	(若)	
東つつじヶ丘	4,386	0.421	876	20.0		
西つつじヶ丘	12,986	0.948	3,293	25.4	(神)(つ)	
若葉町	4,640	0.572	1,001	21.6	(若)	
仙川町	4,752	0.513	676	14.2		
緑ヶ丘	8,234	0.580	2,146	26.1	(緑)	
菊の台	7,219	0.695	1,238	17.0	(国)	
市内小計	174,690	20.661	34,251	19.6		
調布市外			2,773			
合計			37,024	21.2		

(注) 面積総数には河川敷等の面積1,120及び金子町0,009を含まない。

資料：市民課「住民基本台帳」・計画課「町別面積表」



表〔IV-2-(2)〕

館 別 ・ 地 域 別

	中 央 館			国 領 分 館		
	成 人	児 童	計	成 人	児 童	計
飛田給(野水西町を含む)	150	78	228	1		1
上 石 原	255	77	332	4	5	9
下 石 原	418	177	595	5	3	8
多 摩 川	556	342	898	15	1	16
富 士 見	370	75	445	13	5	18
小 島	859	596	1,455	9	1	10
布田(上布田を含む)	810	572	1,382	27	19	46
下 布 田	32	15	47	9	10	19
調 布 ケ 丘	498	323	821	23	14	37
国 領	798	468	1,266	1,104	1,220	2,324
染 地	1,028	855	1,883	212	161	373
深 大 寺	454	186	640	6	13	19
佐 須	251	118	369	100	96	196
柴 崎	114	20	134	87	67	154
入 間	48	1	49		1	1
東 つ つ じ ケ 丘	57	5	62	7		7
西 つ つ じ ケ 丘	152	28	180	29	25	54
若 葉	56	4	60	2		2
仙 川	55	2	57	3	2	5
緑 ケ 丘	83	9	92	7	6	13
菊 野 台	150	8	158	237	241	478
市 内 小 計	7,194	3,959	11,153	1,900	1,890	3,790
調 布 市 外	650	98	748	100	20	120
合 計	7,844	4,057	11,901	2,000	1,910	3,910

登 録 者 数

つ つ じ ケ 丘 分 館			深 大 寺 分 館			神 代 分 館		
成 人	児 童	計	成 人	児 童	計	成 人	児 童	計
			3		3			
			1		1			
1		1				1		1
1		1				2		2
5	6	11	7	5	12	8	5	13
			2		2	1		1
1		1						
6		6	10	1	11	6	3	9
11	4	15	1	1	2	11	3	14
6		6	2		2	2	1	3
1		1	1,283	1,417	2,700	278	224	502
4	2	6	7	4	11	61	67	128
5	9	14	5	1	6	620	569	1,189
14	5	19	1		1	2	3	5
13	5	18	1		1	46	39	85
652	995	1,647	7		7	522	444	966
6		6				8	2	10
	1	1				5	5	10
4		4	2		2	7		7
152	320	472	2	2	4	43	59	102
882	1,347	2,229	1,334	1,431	2,765	1,623	1,424	3,047
62	75	137	43	40	83	387	331	718
944	1,422	2,366	1,377	1,471	2,848	2,010	1,755	3,765



表〔Ⅳ-2(2)〕

館 別 ・ 地 域 別

	宮 の 下 分 館			緑ヶ丘分館		
	成 人	児 童	合 計	成 人	児 童	合 計
飛田給(野水西町を含む)	148	271	419			
上 石 原	395	530	925	1		1
下 石 原	162	232	394	1		1
多 摩 川	364	513	877	3	1	4
富 士 見	11	21	32	1	3	4
小 島	41	4	45	2		2
布田(上布田を含む)	7	2	9	1		1
下 布 田						
調 布 ヶ 丘	9		9	4		4
国 領	6	3	9	3	1	4
染 地	5	1	6	3		3
深 大 寺	2	1	3	2	1	3
佐 須	3		3	2		2
柴 崎						
入 間						
東 つ つ じ ヶ 丘				1		1
西 つ つ じ ヶ 丘				2	3	5
若 葉				5	2	7
仙 川				98	149	247
緑 ヶ 丘	2	3	5	855	1,085	1,940
菊 野 台	1		1	3	1	4
市 内 小 計	1,156	1,581	2,737	987	1,246	2,233
調 布 市 外	47	17	64	256	337	593
合 計	1,203	1,598	2,801	1,243	1,583	2,826

登 録 者 数

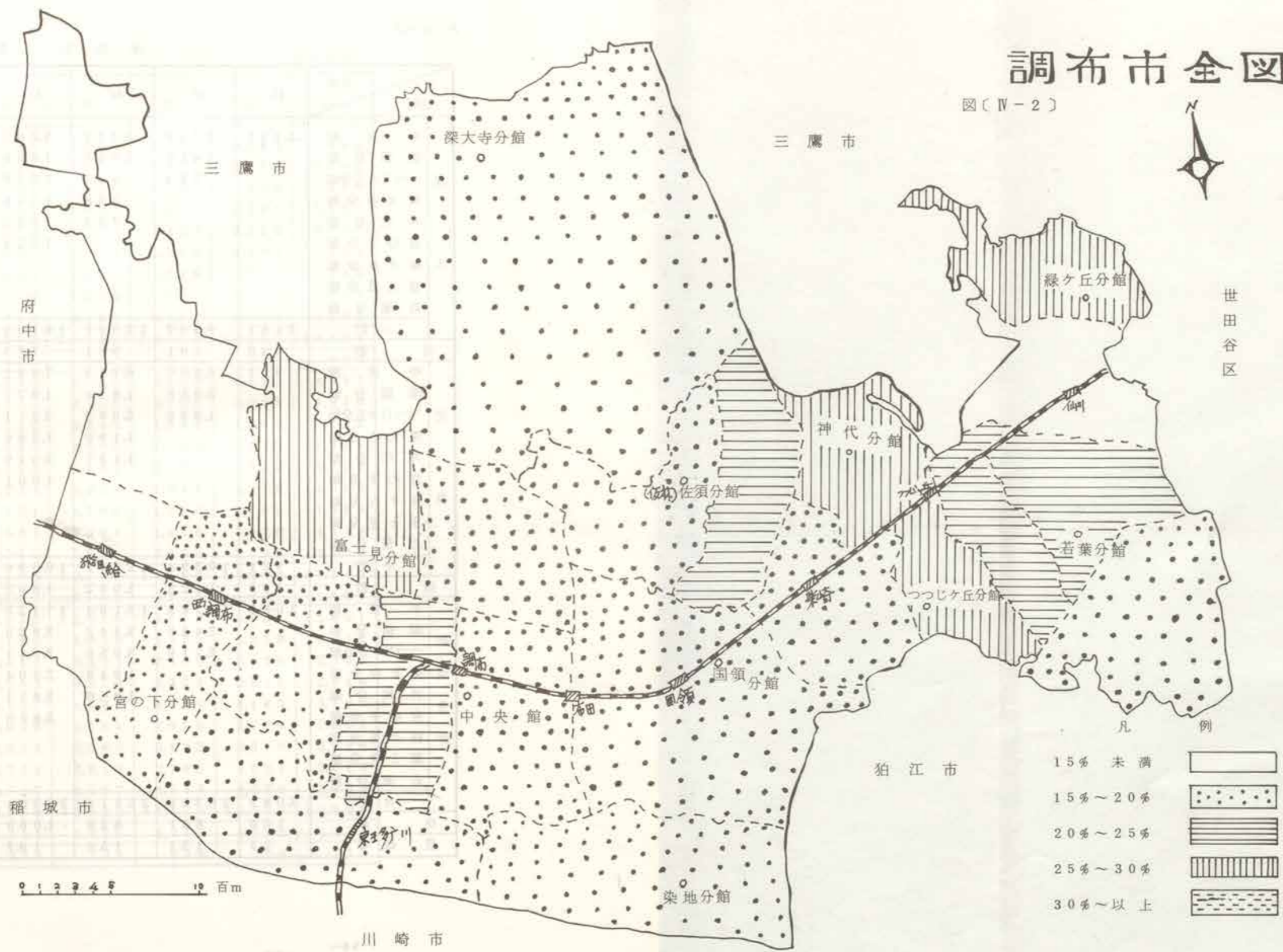
富 士 見 分 館			若 葉 分 館			計		
成 人	児 童	合 計	成 人	児 童	合 計	成 人	児 童	合 計
10	1	11				312	350	662
36	65	101		1	1	692	678	1,370
102	159	261	1		1	691	571	1,262
6		6	2		2	949	857	1,806
707	857	1,564	3	3	6	1,125	980	2,105
85	115	200	1		1	1,000	716	1,716
23	5	28	3		3	872	598	1,470
						41	25	66
76	115	191	7	1	8	639	457	1,096
13	2	15	14	4	18	1,961	1,706	3,667
6	1	7	14	3	17	1,278	1,022	2,300
68	100	168	10	2	12	2,104	1,944	4,048
10	4	14	3	1	4	441	292	733
3		3	6	2	8	840	668	1,508
			459	678	1,137	524	688	1,212
1		1	354	347	701	480	396	876
1		1	314	119	433	1,679	1,614	3,293
			483	433	916	560	441	1,001
			180	176	356	341	335	676
3	1	4	52	27	79	1,015	1,131	2,146
1		1	9	9	18	598	640	1,238
1,151	1,425	2,576	1,915	1,806	3,721	18,142	16,109	34,251
26	11	37	171	102	273	1,742	1,031	2,773
1,177	1,436	2,613	2,086	1,908	3,994	19,884	17,140	37,024





# 調布市全図

図〔Ⅳ-2〕



0 1 2 3 4 5 10 百m

凡 例

15% 未 満	
15% ~ 20%	
20% ~ 25%	
25% ~ 30%	
30% ~ 以 上	

圖書市立館



表〔Ⅳ-3〕

年度別・館別登

館別		年度				
		41	45	46	47	48
成人	中央館	2,161	7,769	8,471	9,703	9,271
	国領分館		1,410	1,598	1,698	1,912
	つつじヶ丘分館		783	967	1,330	1,620
	深大寺分館			758	1,118	1,334
	神代分館			753	1,802	2,524
	宮の下分館				1,054	1,300
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
若葉分館						
	小計	2,161	9,962	12,547	16,705	17,961
	指数	100	461	581	773	831
児童	中央館	921	6,400	6,713	7,422	6,522
	国領分館		2,058	1,844	1,927	2,140
	つつじヶ丘分館		1,936	2,083	2,211	2,396
	深大寺分館			1,190	1,386	1,475
	神代分館			1,137	2,049	2,331
	宮の下分館				1,601	1,547
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
若葉分館						
	小計	921	10,394	12,967	16,596	16,411
	指数	100	1,128	1,042	1,802	1,781
館別合計	中央館	3,082	14,169	15,184	17,125	15,793
	国領分館		3,468	3,442	3,625	4,052
	つつじヶ丘分館		2,719	3,050	3,541	4,016
	深大寺分館			1,948	2,504	2,809
	神代分館			1,890	3,851	4,855
	宮の下分館				2,655	2,847
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
若葉分館						
	合計	3,082	20,356	25,514	33,301	34,372
	指数	100	661	828	1,080	1,115
	登録率	2.5	13.1	15.6	19.7	20.1



表(Ⅳ-3)

年度別・館別登

年度		41	45	46	47	48
館別						
成人	中央館	2,161	7,769	8,471	9,703	9,271
	国領分館		1,410	1,598	1,698	1,912
	つつじヶ丘分館		783	967	1,330	1,620
	深大寺分館			758	1,118	1,334
	神代分館			753	1,802	2,524
	宮の下分館				1,054	1,300
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
	若葉分館					
	小計	2,161	9,962	12,547	16,705	17,961
指数	100	461	581	773	831	
児童	中央館	921	6,400	6,713	7,422	6,522
	国領分館		2,058	1,844	1,927	2,140
	つつじヶ丘分館		1,936	2,083	2,211	2,396
	深大寺分館			1,190	1,386	1,475
	神代分館			1,137	2,049	2,331
	宮の下分館				1,601	1,547
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
	若葉分館					
	小計	921	10,394	12,967	16,596	16,411
指数	100	1,128	1,042	1,802	1,781	
館別合計	中央館	3,082	14,169	15,184	17,125	15,793
	国領分館		3,468	3,442	3,625	4,052
	つつじヶ丘分館		2,719	3,050	3,541	4,016
	深大寺分館			1,948	2,504	2,809
	神代分館			1,890	3,851	4,855
	宮の下分館				2,655	2,847
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
	若葉分館					
	合計	3,082	20,356	25,514	33,301	34,372
指数	100	661	828	1,080	1,115	
登録率	2.5	13.1	15.6	19.7	20.1	

録者数

(各年度末)

49	50	51	52	53	54
8,310	8,288	7,984	8,520	8,262	7,844
2,022	1,881	1,930	2,157	2,180	2,000
1,266	1,168	1,080	1,058	996	944
1,322	1,564	1,665	1,557	1,346	1,377
2,467	2,004	2,301	2,324	2,222	2,010
1,271	1,252	1,264	1,315	1,205	1,203
920	1,154	1,201	1,348	1,314	1,243
965	1,174	1,249	1,287	1,179	1,177
	1,717	2,109	2,453	2,253	2,086
18,543	20,202	20,783	22,019	20,957	19,884
85.8	93.5	96.2	101.9	97.0	92.0
5,640	4,842	4,531	4,659	4,425	4,057
2,171	2,255	2,108	2,225	2,058	1,910
2,480	2,246	2,343	1,842	1,643	1,422
1,520	1,688	1,605	1,746	1,473	1,471
2,359	2,103	2,142	2,023	1,918	1,755
1,630	1,754	1,620	1,644	1,574	1,598
1,584	1,761	1,768	1,755	1,705	1,583
1,434	1,537	1,564	1,476	1,428	1,436
	2,010	2,058	2,090	2,026	1,908
18,818	20,196	19,739	19,460	18,250	17,140
2,043	2,193	2,143	2,113	1,982	1,861
13,950	13,130	12,515	13,179	12,687	11,901
4,193	4,136	4,038	4,382	4,238	3,910
3,745	3,414	3,423	2,900	2,639	2,366
2,842	3,252	3,270	3,303	2,819	2,848
4,826	4,107	4,443	4,347	4,140	3,765
2,901	3,006	2,884	2,959	2,779	2,801
2,504	2,915	2,969	3,103	3,019	2,826
2,399	2,711	2,813	2,763	2,607	2,613
	3,727	4,167	4,543	4,279	3,994
37,361	40,398	40,522	41,479	39,207	37,024
1,212	1,311	1,315	1,346	1,272	1,201
21.9	23.6	23.5	23.8	22.4	21.2

表〔Ⅳ-4〕

館 別 ・ 職 業 別

	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
中 学	992	517	255	311	447
高 校	1,216	283	60	190	221
大 学	1,779	154	24	79	146
勤 人	1,571	328	141	222	345
主 婦	1,551	553	415	483	714
自 営	133	44	13	32	42
そ の 他	309	55	12	21	41
無 職	293	66	24	39	54
小 計	7,844	2,000	944	1,377	2,010
児 童	4,057	1,910	1,422	1,471	1,755
合 計	11,901	3,910	2,366	2,848	3,765

登 録 者 数

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	小 計	%
375	345	306	664	4,212	11.4
121	145	117	267	2,620	7.1
53	36	71	174	2,516	6.8
208	181	207	322	3,525	9.5
372	458	407	537	5,490	14.8
19	23	23	38	367	1.0
17	15	13	41	524	1.4
38	40	33	43	630	1.7
1,203	1,243	1,177	2,086	19,884	53.7
1,598	1,583	1,436	1,908	17,140	46.3
2,801	2,826	2,613	3,994	37,024	100



表〔Ⅳ-5-(1)〕

## 学校別・館別

学校名	中央館		国領分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率
第一	444	60.1	3	
第二	176		577	76.3
第三	60		2	
八雲台	412	61.0	260	38.5
富士見台	641	98.5	1	
滝坂	9		5	
深大寺	69	21.9	2	
上の原	6		52	
石原	46		3	
若葉	5			
野川	7		33	
緑ヶ丘	4		11	
染地	358	77.3	98	21.1
北の台	12			
多摩川	66	14.3		
杉森	489	81.0	108	17.9
大町	15		224	41.8
飛田給	40			
柏野	187	56.0	73	
小計	3,046		1,452	
桐朋	22		4	
晃華	37		12	
その他	48		8	
合計	3,153		1,476	

※ この場合の登録率は全体の登録者数の主な学校における占める割合をあらわす。

## 登録者数(小学校)

つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
1		1		1	
				1	
1					
				4	
47		1		202	32.8
1		183	58.1	52	16.5
6		9		676	89.9
2		3		2	
13				3	
670	83.2			14	
1					
		824	97.3	8	
4					
279	52.1			18	
		3		61	18.3
1,025		1,024		1,042	
8		3		19	
9		11		40	
10		31		18	
1,052		1,069		1,119	

学校別・館別

学校名	宮の下分館		緑ヶ丘分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率
第一	2			
第二				
第三	483	85.2		
八雲台	1		1	
富士見台	3			
滝坂			23	
深大寺	1			
上の原				
石原	5		2	
若葉			3	
野川			2	
緑ヶ丘			871	93.8
染地				
北の台			1	
多摩川	393	84.9		
杉森	1			
大町				
飛田給	213	84.9		
柏野	1		3	
小計	1,103		906	
桐朋	4		7	
見華	2		4	
その他	15		31	
合計	1,124		948	

※ この場合の登録率は全体の登録者数の主な学校における占める割合をあらわす。

登録者数（小学校）

富士見分館		若葉分館		計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
287	38.8			739	79.0
2				756	75.8
21				567	71.5
1				675	71.5
1		1		651	61.3
		329	53.4	616	75.0
3		4		315	47.6
3				752	72.6
671	91.4			734	82.8
		903	97.4	927	106.8
3		76		805	96.8
		42		929	91.5
		7		463	44.8
2				847	80.3
4				463	72.5
2				604	62.3
				536	105.9
				253	54.6
6				334	55.4
1,006		1,362		11,966	74.2
5		48		120	
4		10		129	
16		10		187	
1,031		1,430		12,402	



学校別・館別

表〔Ⅳ-5-(2)〕

	中央館		国領分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率
調布	133	29.2	6	
神代	46		9	
第三	392	70.0	141	25.2
第四	23		16	
第五	170	35.3	1	
第六	29		227	68.0
第七	134	45.1	107	36.0
第八	20		9	
小計	947		516	
桐朋	26		2	
見華	9		2	
その他	102		23	
合計	1,084		543	

	宮の下分館		緑ヶ丘分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率
調布	33		4	
神代				
第三	6		3	
第四	3		2	
第五	306	63.5		
第六				
第七	6		6	
第八	6		273	74.6
小計	360		288	
桐朋	6		5	
見華	2			
その他	27		29	
合計	395		322	

※ この場合の登録率は全体の登録者数の主な学校における占める割合をあらわす。

登録者数(中学校)

つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
3		11		4	
1		269	45.2	265	44.5
3		3		3	
140	19.0	1		34	
				1	
54		1		9	
4		3		17	
8		1		10	
213		289		343	
2		2		9	
3		5		10	
13		15		33	
231		311		395	

富士見分館		若葉分館		計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
259	56.8	3		456	48.7
2		3		595	50.4
6		3		560	48.2
2		515	70.0	736	83.0
4				482	52.7
1		13		334	61.7
15		5		297	48.7
5		34		366	73.5
294		576		3,826	56.8
		26		78	
		1		32	
19		55		316	
313		658		4,252	

表(Ⅳ-6-(1))

## 学校別・学年別

学校名	1 年		2 年		3 年		4
	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数
第一	156	123	167	142	165	127	145
第二	202	139	163	119	159	137	179
第三	145	103	149	107	132	110	125
八雲台	183	88	154	106	177	145	164
富士見台	195	99	194	126	197	133	156
滝坂	156	95	142	117	126	94	147
深大寺	116	41	119	47	100	49	121
上の原	174	100	168	138	173	130	186
石原	172	149	142	124	126	114	168
若葉	162	170	130	146	151	165	148
野川	137	131	121	130	138	130	151
緑ヶ丘	173	156	168	151	167	156	172
築地	183	54	186	83	173	89	189
北の台	169	125	203	158	187	165	179
多摩川	129	75	108	85	89	85	109
杉森	155	80	164	117	192	120	172
大町	108	108	86	95	80	92	68
飛田給	81	30	84	53	75	54	91
柏野	118	48	107	43	98	62	95
小計	2,914	1,914	2,755	2,087	2,705	2,157	2,765
%		65.7		75.8		79.7	
桐朋		15		24		14	
晃華		12		29		20	
その他		30		22		47	
合計		1,971		2,162		2,238	

## 登録者数(小学校)

年	5 年		6 年		計		登録率	
	登録者数	児童数	登録者数	児童数	児童数	登録者数		
	139	150	104	148	104	936	739	79.0
	136	139	109	155	116	997	756	75.8
	92	140	106	102	49	793	567	71.5
	147	131	93	135	96	944	675	71.5
	112	173	107	147	74	1,062	651	61.3
	113	120	82	130	115	821	616	75.0
	68	115	46	91	64	662	315	47.6
	147	165	132	170	105	1,036	752	72.6
	142	129	100	150	105	887	734	82.8
	149	160	172	117	125	868	927	106.8
	151	137	128	148	135	832	805	96.8
	142	187	177	148	147	1,015	929	91.5
	76	172	97	130	64	1,033	463	44.8
	148	165	132	152	119	1,055	847	80.3
	78	128	87	76	53	639	463	72.5
	103	171	107	115	77	969	604	62.3
	78	93	88	71	75	506	536	105.9
	49	73	44	59	23	463	253	54.6
	71	96	54	89	56	603	334	55.4
	2,141	2,649	1,965	2,333	1,702	16,121	11,966	74.2
	77.4		74.2		73.0			
	17		31		19		120	
	18		26		24		129	
	33		32		23		187	
	2,209		2,054		1,768		12,402	



表〔Ⅳ-6-(2)〕

学校別・学年別登録者数(中学校)

学校名	学年	1年		2年		3年		合計		登録率
		生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	
調布		329	184	299	173	309	99	937	456	48.7
神代		385	237	394	201	402	157	1,181	595	50.4
第三		439	236	396	159	326	165	1,161	560	48.2
第四		368	353	344	271	175	112	887	736	83.0
第五		320	206	314	160	281	116	815	482	52.7
第六		144	68	140	109	257	157	541	334	61.7
第七		203	108	213	137	194	52	610	297	48.7
第八		167	144	161	118	170	104	498	366	73.5
小計		2,355	1,536	2,261	1,328	2,114	962	6,730	3,826	56.8
多			65.2		58.7		45.5			
桐朋			2.0		3.5		2.3		7.8	
晃華			8		1.0		1.4		3.2	
その他			11.3		11.0		9.3		31.6	
合計			1,677		1,48.3		1,09.2		4,25.2	

表〔Ⅳ-7-(1)〕

隣接市区登録者数(小学校)

(小学生)	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛江市	72		39		92				2	
府中市	1									
三鷹市	11						35		339	
稲城市	4									
川崎市	29									
世田ヶ谷区	10		7							
その他	115		30		13		4		19	
合計	242		76		105		39		360	

(小学生)	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合計	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛江市	1				1		23		230	16.2
府中市	31				1		1		34	2.4
三鷹市	1		140		19		4		549	39.0
稲城市									4	0.2
川崎市							1		30	2.1
世田ヶ谷区	1						79		97	6.8
その他			293						474	33.3
合計	34		433		21		108		1,418	100

表(V-7-(2))

## 隣接市区登録者数 (中学生)

(中学生)	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛江市	33		25		33				3	
府中市	4									
三鷹市	5						14		117	
稲城市	1									
川崎市	10									
世田ヶ谷区	5		3							
その他	95		22		4		2		26	
合計	153		50		37		16		146	

(中学生)	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合計	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛江市	2				5		15		116	20.3
府中市	18						1		23	4.0
三鷹市			33		5		1		175	30.7
稲城市									1	0.1
川崎市							1		11	1.9
世田ヶ谷区			38				27		73	12.8
その他			1		19		2		171	30.2
合計	20		72		29		47		570	100

表(V-7-(3))

## 未就学児童登録者数

(未就学児)	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
0歳	1				5		2			
1歳	29		14		14		12		10	
2歳	106		48		53		26		42	
3歳	191		94		97		64		83	
4歳	235		128		130		101		109	
5歳	328		157		144		107		139	
6歳	140		65		43		53		56	
合計	1,030		506		486		365		439	

(未就学児)	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合計		
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	人口	登録率
0歳	7		1		3		3		22	2,510	0.9
1歳	16		6		7		10		118	2,545	4.6
2歳	47		32		31		52		437	2,655	16.5
3歳	70		56		81		73		809	2,687	30.1
4歳	78		86		93		145		1,105	2,857	38.7
5歳	136		95		130		146		1,382	3,026	46.0
6歳	62		48		31		59		557	2,943	18.9
合計	416		324		376		488		4,430	19,223	23



## V 貸出状況

昭和54年度の貸出状況は、前年度と比べて約24,000冊減っている。前々年から比べると減少のカーブはやや緩和されてきたが登録者の状況と同様の結果となっている。これらはこれまでも述べてきたように図書購入の減少による影響をまともに受けているものと考えられ、新刊購入をより充実させ利用者の要求を先取りし利用の増大をはかっていきたい。

なお、昭和48年と49年度を比較すると約1.8倍に急増しているが、これは昭和49年度から一人当りの貸出冊数を1冊から2冊に増加したことによるものである。

### 1. 年度別貸出冊数 表〔V-1〕

貸出冊数の推移を年度別にみると、昭和52年をピークに減少してきている。この原因について確かなところは不明であるが、図書購入費の不足による新刊補充が十分でなく蔵書の陳腐化等に起因するところが大いと考えられる。

また、貸出制度は現在ブラウン式を採用し一人2冊2週間の貸出しを行なっているが、今後の課題として、貸出制度を見直し貸出冊数の増冊(1人3~4冊)と期間の延長、貸出方法の機械化等を考えていかなければならない。

### 2. 館別・分類別貸出冊数 表〔V-2〕

貸出の状況を分類別にみると、全体の半数が児童書である。一般図書の内訳をみると、文学が約半分で次に雑誌、家事家庭関係、社会科学、芸術スポーツの順となっており、当市がすすめてきた“身近かなところに図書館を”という図書館網(市内全域を対象にしたネットワーク)システムの成果が顕著にあらわれているといえる。

一方、館別の貸出状況を見ると、中央館が各分館の2倍以上の貸出しを行なっているのが目につく、また、各分館相互を比較してみると、神代、緑ヶ丘、若葉、国領の名館が5万冊を超えており、登録者の状況とはほぼ一致している。

### 3. 館別・月別貸出冊数 表〔V-3〕

貸出の状況を月別にみると、8月の夏休みをピークに山型となっており、4月の登録切替え時期が最も減少している、5月は全館曝書(特別館内整理)のため開館日数が少なく貸出冊数は大幅に少なくなっている。

館別の特長として、中央館の成人用図書の貸出しは全体の3割を占め蔵書構成上の結果が顕著に示されている。一方、児童図書に関しての館別の割合は殆んど変わらず分館網による全域サービスの成果といえる。

## 年 度 別 貸 出 率 の 推 移

年 度	貸出冊数 貸出率( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$ )		貸出冊数 登録者数	
	成人	児童	成人	児童
54		3.07	12.1	17.3
53		3.20	11.7	17.3
52		3.51	12.1	17.8
51		3.41	12.0	17.1
50		3.59	11.7	18.8
49		3.18	11.06	17.89
48		1.95	6.5	11.1
47		1.72	6.4	11.0
46		1.28	6.3	9.9
45		1.03	6.6	9.5
44		0.74	6.1	8.4
43		0.58	7.0	8.2
42		0.37	5.3	5.3
41		0.13	4.7	6.1
			5.1	5.1



表(V-1)

## 年度別貸

館名		年度				
		41	45	46	47	48
成人	中央館	10,115	54,543	56,117	59,340	52,965
	国領分館		7,409	8,451	9,851	12,031
	つつじヶ丘分館		3,989	6,522	10,195	14,016
	深大寺分館			3,460	7,348	9,733
	神代分館			4,139	13,426	19,083
	宮の下分館				6,334	9,044
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
	若葉分館					
小計		10,115	65,941	78,689	106,494	116,872
指数		100	652	778	1,053	1,155
児童	中央館	5,587	55,062	60,514	72,141	58,767
	国領分館		18,045	16,058	17,699	20,536
	つつじヶ丘分館		25,520	26,278	32,377	36,386
	深大寺分館			14,454	17,619	17,297
	神代分館			11,250	24,960	30,706
	宮の下分館				18,353	19,049
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
	若葉分館					
小計		5,587	98,627	128,554	183,149	182,741
指数		100	1,765	2,300	3,278	3,270
合計	中央館	15,702	109,605	116,631	131,481	111,732
	国領分館		25,454	24,509	27,550	32,567
	つつじヶ丘分館		29,509	32,800	42,572	50,402
	深大寺分館			17,914	24,967	27,030
	神代分館			15,389	38,386	49,789
	宮の下分館				24,687	28,093
	緑ヶ丘分館					
	富士見分館					
	若葉分館					
合計		15,702	164,568	207,243	289,643	299,613
指数		100	1,048	1,320	1,844	1,908

## 出冊数

(各年度末)

出冊数					
49	50	51	52	53	54
80,363	84,206	80,093	81,262	75,982	72,697
22,185	22,138	21,968	25,134	26,938	25,650
21,314	17,837	15,248	16,647	14,022	13,637
17,524	21,604	23,874	23,504	16,492	19,251
26,631	28,794	32,250	31,567	28,838	27,945
15,534	15,856	15,208	17,112	15,614	16,395
10,517	16,186	17,614	20,777	20,475	19,417
11,077	16,292	17,334	17,496	15,514	16,564
	14,303	26,632	32,082	31,654	29,557
205,145	237,216	250,221	265,581	245,529	241,113
2,028	2,345	2,474	2,626	2,427	2,384
74,829	71,098	63,687	67,653	60,247	54,480
30,639	34,307	31,773	32,434	30,472	28,967
54,648	52,600	40,957	41,531	35,740	32,467
30,846	34,123	31,675	32,904	23,943	26,755
41,864	35,441	36,642	35,135	32,747	30,927
32,892	33,056	29,548	31,134	30,194	28,054
37,880	37,047	35,863	37,438	36,688	35,684
33,166	40,673	33,146	33,647	32,422	29,463
	40,522	34,472	34,262	32,970	28,974
336,764	378,867	337,763	346,138	315,423	295,781
6,027	6,781	6,046	6,195	5,644	5,294
155,192	155,304	143,780	148,915	136,229	127,177
52,824	56,445	53,741	57,568	57,410	54,617
75,962	70,437	56,205	58,178	49,762	46,104
48,370	55,727	55,549	56,408	40,435	46,006
68,495	64,235	68,892	66,702	61,585	58,872
48,426	48,912	44,756	48,246	45,808	44,449
48,397	53,233	53,477	58,215	57,163	55,111
44,243	56,965	50,480	51,143	47,936	46,027
	54,825	61,104	66,344	64,624	58,531
541,909	616,083	587,984	611,719	560,952	536,894
3,451	3,924	3,745	3,896	3,572	3,419



表〔V-2〕

## 館別・分類別

分類	分館	中央館	国領分館	つしヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
雑	誌	5,366	2,518	2,476	2,027	2,960
0	総記	871	312	129	141	331
1	哲学宗教	2,349	488	130	314	447
2	歴史伝記	3,151	831	239	510	842
29	地理	2,213	494	260	469	555
3	社会科学	6,550	1,634	375	1,021	1,661
4	自然科学	2,864	776	176	731	833
5	工業	1,187	457	111	390	437
59	家庭	2,467	2,018	1,744	1,782	2,061
6	産業交通	890	357	174	216	470
7	芸術スポーツ	5,299	1,529	831	1,454	1,695
8	語学	872	282	64	156	240
9	文学	38,618	13,954	6,928	10,040	15,413
	計	72,697	25,650	13,637	19,251	27,945
児	童書	54,480	28,967	32,467	26,755	30,927
合	計	127,177	54,617	46,104	46,006	58,872
	%	23.7	9.8	8.6	8.5	10.9

## 貸出冊数

官の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	%
1,471	2,475	1,992	3,267	24,552	10.2
170	188	267	346	2,755	1.1
253	257	243	591	5,072	2.1
467	408	470	1,179	8,097	3.4
375	362	315	783	5,826	2.4
864	1,107	1,015	1,704	15,931	6.6
503	549	454	809	7,695	3.2
408	372	350	367	4,079	1.7
1,550	1,678	1,290	2,463	17,053	7.1
386	401	177	358	3,429	1.4
1,131	1,295	982	2,218	16,434	6.8
116	143	145	397	2,415	1.0
8,701	10,182	8,864	15,075	127,775	52.0
16,395	19,417	16,564	29,557	241,113	100
28,054	35,694	29,463	28,974	295,781	55.1
44,449	55,111	46,027	58,531	536,894	100
83	10.3	8.6	10.9	100	



表(V-3)

館別・月別

		4	5	6	7	8	9
成人	中央館	5,589	4,354	5,899	6,456	7,362	6,944
	国領分館	1,934	1,616	1,993	2,403	2,571	2,482
	つつじヶ丘分館	1,022	848	1,107	1,218	1,350	1,325
	深大寺分館	1,166	1,130	1,555	1,760	2,033	1,857
	神代分館	2,210	1,871	2,337	1,753	2,963	2,515
	宮の下分館	1,170	922	1,236	957	1,708	1,678
	緑ヶ丘分館	1,591	1,436	1,585	2,017	2,115	1,973
	富士見分館	1,160	1,008	1,183	1,481	1,657	1,562
	若葉分館	2,382	2,026	2,412	2,735	2,722	2,766
	小計	18,224	15,211	19,407	20,780	24,481	23,102
児童	中央館	4,323	2,980	4,785	5,954	7,532	5,043
	国領分館	2,194	1,614	2,393	2,949	3,321	2,646
	つつじヶ丘分館	2,397	1,723	2,480	2,914	3,341	2,978
	深大寺分館	1,724	1,597	2,184	2,713	2,964	2,680
	神代分館	2,405	1,555	2,541	2,004	3,744	2,836
	宮の下分館	2,207	1,524	2,065	1,635	3,274	2,372
	緑ヶ丘分館	2,896	1,812	2,924	3,655	4,083	3,211
	富士見分館	2,235	1,781	2,967	2,942	2,826	2,672
	若葉分館	2,153	1,632	2,282	2,849	3,022	2,902
	小計	22,534	16,218	24,621	27,615	34,107	27,340
合計	中央館	9,912	7,334	10,684	12,410	14,894	11,987
	国領分館	4,128	3,230	4,386	5,352	5,892	5,128
	つつじヶ丘分館	3,419	2,571	3,587	4,132	4,691	4,303
	深大寺分館	2,890	2,727	3,739	4,473	4,997	4,537
	神代分館	4,615	3,426	4,878	3,757	6,707	5,351
	宮の下分館	3,377	2,446	3,301	2,592	4,982	4,050
	緑ヶ丘分館	4,487	3,248	4,609	5,672	6,198	5,184
	富士見分館	3,395	2,789	4,150	4,423	4,483	4,234
	若葉分館	4,535	3,658	4,694	5,584	5,744	5,668
	合計	40,758	31,429	44,028	48,395	58,588	50,442

貸出冊数

(S 54.4~55.3)

10	11	12	1	2	3	計	%
6,010	5,716	6,248	6,055	6,412	5,652	72,697	30.2
1,975	2,037	2,317	1,970	2,094	2,258	25,650	10.7
1,170	1,033	1,184	922	1,167	1,291	13,637	5.6
1,745	1,511	1,725	1,444	1,659	1,666	19,251	8.0
2,304	2,140	2,592	2,115	2,493	2,652	27,945	11.6
1,556	1,385	1,611	1,265	1,378	1,529	16,395	6.8
1,564	1,441	1,552	1,281	1,372	1,390	19,417	8.0
1,500	1,318	1,693	1,174	1,386	1,442	16,564	6.9
2,566	2,282	2,662	2,057	2,487	2,460	29,557	12.2
20,390	18,863	21,584	18,283	20,448	20,340	241,113	100
4,365	4,567	4,014	3,285	3,886	3,746	54,480	18.4
2,312	2,522	2,819	1,929	2,129	2,139	28,967	9.8
3,257	2,963	3,035	2,282	2,440	2,657	32,557	11.0
2,407	2,308	2,463	1,909	1,792	2,014	26,755	9.1
2,645	2,546	2,942	2,471	2,529	2,709	30,927	10.4
2,590	2,463	2,706	2,219	2,487	2,512	28,054	9.5
2,744	4,143	3,649	2,254	2,088	2,235	35,694	12.0
2,703	2,589	2,634	1,873	2,028	2,213	29,463	10.0
2,699	2,505	2,407	2,134	2,257	2,132	28,974	9.8
25,722	26,606	26,669	20,356	21,636	22,357	295,781	100
10,375	10,283	10,262	9,340	10,298	9,398	127,177	23.7
4,287	4,559	5,136	3,899	4,223	4,397	54,617	10.2
4,427	3,996	4,219	3,204	3,607	3,948	46,104	8.6
4,152	3,819	4,188	3,353	3,451	3,680	46,006	8.5
4,949	4,686	5,534	4,586	5,022	5,361	58,872	10.9
4,146	3,848	4,317	3,484	3,865	4,041	44,449	8.3
4,308	5,584	5,201	3,535	3,460	3,625	55,111	10.3
4,203	3,907	4,327	3,047	3,414	3,655	46,027	8.6
5,265	4,787	5,069	4,191	4,744	4,592	52,531	10.9
46,112	45,469	48,253	38,639	42,084	42,697	536,894	100



年度	50	51
登録率 ( $\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100$ )	$\frac{40398}{171432} \times 100 = 23.6$	$\frac{40522}{172610} \times 100 = 23.5$
市民1人当りの貸出冊数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$ )	$\frac{616083}{171432} = 3.59$	$\frac{587984}{172610} = 3.41$
登録者1人当りの貸出冊数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$ )	$\frac{616083}{40398} = 15.3$	$\frac{587984}{40522} = 14.5$
1日当りの貸出回数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{開館日数}}$ )	$\frac{616083}{2092} = 294$	$\frac{587984}{2073} = 284$
1冊当りの利用回数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書数}}$ )	$\frac{616083}{182952} = 3.4$	$\frac{587984}{203728} = 2.9$
市民1人当りの年間受入冊数 ( $\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{人口}}$ )	$\frac{35992}{171432} = 0.21$	$\frac{22783}{172610} = 0.13$
登録者1人当りの年間受入冊数 ( $\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{登録者数}}$ )	$\frac{35992}{40398} = 0.89$	$\frac{22783}{40522} = 0.56$
市民1人当りの蔵書冊数 ( $\frac{\text{蔵書数}}{\text{人口}}$ )	$\frac{182952}{171432} = 1.07$	$\frac{203728}{172610} = 1.18$
市民1人当りの図書購入費 ( $\frac{\text{図書購入費}}{\text{人口}}$ )	$\frac{26225 \text{ 冊}}{171432} = 153$	$\frac{17577 \text{ 冊}}{172610} = 102$

	52	53	54
	$\frac{41479}{174505} \times 100 = 23.8$	$\frac{39204}{175031} \times 100 = 22.4$	$\frac{37024}{174690} \times 100 = 21.2$
	$\frac{611719}{174505} = 3.51$	$\frac{560952}{175031} = 3.20$	$\frac{536894}{174690} = 3.07$
	$\frac{611719}{41479} = 14.7$	$\frac{560952}{39204} = 14.3$	$\frac{536894}{37024} = 14.5$
	$\frac{611719}{2060} = 297$	$\frac{560952}{2012} = 279$	$\frac{536894}{2037} = 264$
	$\frac{611719}{215993} = 2.8$	$\frac{560952}{230994} = 2.4$	$\frac{536894}{246442} = 2.2$
	$\frac{23030}{174505} = 0.13$	$\frac{22839}{175031} = 0.13$	$\frac{26906}{174690} = 0.15$
	$\frac{23030}{41479} = 0.56$	$\frac{22839}{39204} = 0.58$	$\frac{26906}{37024} = 0.73$
	$\frac{215993}{174505} = 1.24$	$\frac{230994}{175031} = 1.32$	$\frac{246442}{174690} = 1.41$
	$\frac{20227 \text{ 冊}}{174505} = 116$	$\frac{22004 \text{ 冊}}{175031} = 126$	$\frac{55242 \text{ 冊}}{174690} = 316$

#### IV その他の活動状況

##### 1. 集会・学習活動の状況

調布市立図書館では、開館以来、図書資料の貸出の外にさまざまな館外事業を実施し、図書館利用の促進を図っている。また、図書館は、利用者の学習・実践という反復する繰り返しの学習の中で、市民と資料と図書館職員との有機的な相互学習の場として、各種の事業を実施している。

図書館がこのような多数の事業を手がけることには賛否両論があるが、本市の社会教育の現状は、図書館の占める比重が大きく、市民の期待も大きい。

その事業は、図書館が主催する事業と、図書館をとりまく調布ブッククラブが行う事業とに大別できるが、整然と区別されているものではない。それは調布ブッククラブが自主的市民団体であっても、その事業の計画から実施まで自主運営するまでに至っていない。したがって図書館側でその事務局をひきうけ、ブッククラブ世話人会での意見に基づき事業をすすめていることによる。

しかし、その事業内容は質的に高く、その成果は着実にすすんでいる。

##### (1) 行事

###### イ 講演会

児童心理 講演会	月日 会場 参加者	7月3日 市民センター 約60人	教育心理学者 品川不二郎氏 —こどもの発達心理に 合わせた導き方—
-------------	-----------------	------------------------	---

###### ロ 講座

教育講座 1回	月日 会場 参加者	6月1日 横浜銀行 約65人	教育心理学者 佐山喜作氏 —中学時代は人生の如何なる時か —中学生の悩み、親の悩み—
2回	月日 会場 参加者	6月8日 市役所 約70人	児童文学者・評論家 国分一太郎氏 —君、ひとの子の 師であれば—
3回	月日 会場 参加者	6月15日 市役所 約80人	教育学者 望月一宏氏 —ゆがんだ競争心のひろがりと親、 教師、そして、中学生の日々—

児童文学講座 1回	月日 会場 参加者	11月2日 横浜銀行 約40人	童話作家 津田穠冬氏 —絵本づくり、子どもの本の さし絵に参加して—
2回	月日 会場 参加者	11月9日 横浜銀行 約40人	童話作家 小沢 正氏 —私がつくる子どもの 本の世界—

##### ハ 著書を読む読書会

第1回	月日 会場 参加者	6月26日 公民館 約70人	俳人 花田春兆氏 課題図書「私の身障歳時記・ 折れたクレヨン」
第2回	月日 会場 参加者	9月6日 横浜銀行 約60人	作家 大庭みな子氏 課題図書「淡 交」
第3回	月日 会場 参加者	10月25日 横浜銀行 約60人	作家 中野孝次氏 課題図書「麦熟るる日に」

##### ニ 座談会

第1回	月日 会場 参加者	7月18日 福社会館 約250人	芸術員会員 白井吉見氏 —自分をつくる—
第2回	月日 会場 参加者	9月29日 市役所 約60人	評論家 丸岡秀子氏 —ひとすじの道 育てる心—
第3回	月日 会場 参加者	11月15日 横浜銀行 約50人	文芸評論家 青木 健氏 —中原中也 人と作品—



## ホ 研究会

近代文学 研究会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 神代分館 30人	高校教諭 田中 爽氏 日本近代文学の流れと人と作品、 特に中島 敦、中野重治、樋口 一葉、三宅花圃、吉井 勇など。
古典文学 の会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 教育委員会室 30人	国文学者・歌人 片山貞美氏 理知的・内省的、技巧的である 古今和歌集について。
朗読奉仕 の会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 中央館 40人	俳優 篠田篤夫氏 朗読テープ・対面朗読等のた めの朗読の基礎技術について。
朗読奉仕 語りの会	月 日 会 場 参加者	毎月2回 中央館 10人	目の不自由な方のための朗読テ ープの作成と年に2回発表会を 行なう。
聖書を読む会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 中央館 30人	立教大学教授 赤司道雄氏 聖書の中からヨーロッパ文化の 根源となる思想と生活を考察。
仏典を読む会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 市内各寺 30人	講師 各寺住職 仏典と私たちの生活との関りに ついて、実践を通しての学習。
現代作家研究 互葉読書会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 若葉分館 10人	現代の代表的な作家と作品を研 究。主に、佐多稲子、黒井千次、 倉橋由美子。
民話研究会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 横浜銀行 15人	文芸評論家 西本鶏介氏 郷土の民話の収集研究と絵本作 り。

紙芝居研究会	月 日 会 場 参加者	毎月1回 中央館 10人	指導 丸本友子氏 紙芝居の創作と発表。
--------	-------------------	--------------------	------------------------

## ヘ 図書館まつり

子ども映画会	月 日 会 場 参加者	2月2日 公民館ホール 約400人	映画 「ごんぎつね」新美南吉作 「赤いお月さま」古世古和子作。
名画鑑賞会	月 日 会 場 参加者	2月2日 公民館ホール 約300人	映画 「吾輩は猫である」 原作・夏目漱石
朗読の会	月 日 会 場 参加者	2月5日 福祉会館 約300人	俳優 宇野重吉氏 —中野重治の「梨の花」と 朗読について—
時局講演会 文芸座談会	月 日 会 場 参加者	2月9日 市役所 約180人	法政大学総長 中村 哲氏 —民族と宗教— 作家 佐多稲子氏 —中野重治・人と作品—
児童文学 講演会	月 日 会 場 参加者	2月14日 市役所 約120人	児童文学作家 中川李枝子氏 —子どもの本のこと— “子どもの成長と読書”
著者を囲む 読書会	月 日 会 場 参加者	2月15日 市役所 約90人	作家 青野 總氏 課題図書「母と子の契約」
民話語りの会	月 日 会 場 参加者	2月22日 横浜銀行 約50人	指導 西本鶏介氏 —調布の民話の発表— (発表・民話研究会会員)

第7回 市民歌会	月日 会場 参加者	2月24日 市民センター 約50人	片山貞美、小暮政次、宮地伸一、 3氏による選評と講話。
文化講演会	月日 会場 参加者	2月28日 市役所 約250人	哲学者 林竹二氏 —教育の再生を求めて— “学ぶこと、変ること”
第8回 市民句会	月日 会場 参加者	2月29日 市役所 約160人	安住 教、石塚友二、大野林火、 鷹羽狩行、細見綾子、皆吉爽雨、 山口青邨、7氏による選評併話。
俳句短歌展	月日 会場 参加者	2月1日 ～15日 市役所	日頃、創作した作品を一堂に会 して展示し多くの人と鑑賞した。 (俳句・短歌サークル会員)
作家の 筆蹟・横顔展	月日 会場 参加者	2月3日 ～23日 西友調布店	図書館を訪れた作家・評論家の 横顔と原稿色紙の筆蹟を一般に 披露した。
絵本原画展 —絵本と 語る—	月日 会場 参加者	2月5日 ～23日 図書館中央館	西巻茅子の「ふんふんなんだか いいにおい」と馬場のぼるの 「11びきのねことぶた」の原画。
調布いろは かるた展	月日 会場 参加者	2月16日 ～29日 市役所	文学散歩同好会が中心に作成し た「調布いろはかるた」よ指導 中西駿郎氏、丸本友子氏)
日本画82人展	月日 会場 参加者	2月24日 ～3月9日 西友調布店	毎月、日本画技法を学ぶ4サー クルが一堂に会し、一般に展示 した。(指導・田中與之子氏)

ト 映画会

記録映画 鑑賞会	月日 会場 参加者	6月14日 公民館ホール 約100人	記録映画 「東京クロム砂漠」
市民試写会	月日 会場 参加者	7月10日 福祉会館 1,200人	国際児童年記念映画 「ガラスのうさぎ」 主催・調布市教育委員会
北の台小地区 親子映画会	月日 会場 参加者	8月22日 北の台小学校 約400人	映画 「ちひろの四季」 「せむしの仔馬」
若葉小地区 親子映画会	月日 会場 参加者	8月30日 若葉小学校 約500人	映画 「黄色い雨がさ」 「ロビンソン漂流記」
富士見台 小地区 親子映画会	月日 会場 参加者	10月20日 富士見台小学校 約400人	映画 「黄色い雨がさ」 「お兄ちゃんとおぼくの 七転び八起き」
石原小地区 親子映画会	月日 会場 参加者	11月17日 石原小学校 約500人	映画 「ちひろの四季」 「灯台のゆかいな仲間たち」
二葉学園 子ども映画会	月日 会場 参加者	11月24日 二葉学園 約30人	映画 「イカロスの夢」 「せむしの仔馬」
杉森小地区 親子映画会	月日 会場 参加者	12月8日 杉森小学校 約700人	映画 「きょうだい」 「せむしの仔馬」
特別映画 鑑賞会	月日 会場 参加者	1月29日 公民館教室 約100人	記録映画 「徳ぶ・中野重治」



チ その他の行事

敦煌を読む会	月日 会場 参加者	4月14日 市民センター 約50人	文芸評論家 福田宏年氏 課題図書「敦煌」 (井上 靖著)
公開互業 読書会	月日 会場 参加者	5月23日 若葉分館 約40人	文芸評論家 遠丸 立氏 課題図書「誘惑者」 (高橋たか子著)
たきおん 公開合評会	月日 会場 参加者	5月27日 富士見分館 約25人	作家・文芸評論家 大類秀志氏 文芸誌「たきおん」第5号
公開読書会	月日 会場 参加者	8月8日 横浜銀行 25人	町田操子氏 課題図書「国境のない教育」
公開互業 読書会	月日 会場 参加者	11月28日 若葉分館 約20人	文芸評論家 遠丸 立氏 課題図書「不意の声」 (河野多恵子著)
田中星児と 歌おう	月日 会場 参加者	11月14日 福祉会館 約1,200人	歌手 田中星児氏 「秋空に歌おう」(児童年記念) 東京電力調布支社と共催
朗読奉仕語り の会第二回試 演会	月日 会場 参加者	12月23日 市民センター 約30人	内容 「籠の見える時」木下順二作 「藪の中」芥川龍之介氏
朗読の会	月日 会場 参加者	3月29日 市役所 約60人	俳優 八木光生氏 「慕鳥、犀星、心平らの詩人の心 と斎藤隆介の「モチモチの木」

(2) 各館行事

イ おはなし会

実施館	期日	内 容
全 館	館によって 異なるが、毎 月2~4回 実施	幼児を中心に小学校低学年までの子どもたちを対象に 素話、絵本の読み聞かせ、紙芝居、スライド、16ミリ フィルム等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しい お話しの世界に導くことを目的として実施した。

ロ 小学生読書会

実施館	期日	内 容
全 館	毎月1回 日曜日、午 前10時30分 ~11時30分	小学校4年生から6年生までを対象に、幅広い本の世 界を知ってもらうために、文学作品だけにとどまらず ノンフィクションの分野にも広げて本を紹介したり、 感想を話し合った。又、日常の生活に結びついたもの 等を取りあげ子どもたちの興味を誘うと同時に創造力 を促した。

ハ 中学生読書会

実施館	期日	内 容
宮の下分館 神代分館 若葉分館	毎月1回 日曜日、午 前10時~12 時	中学生相互の仲間づくりを主体とし、自己を見つめる 眼、社会を見つめる眼を養い、幅広い読書をすすめて いくなかで、将来における読書生活の習慣づけを目的 として実施した。

ニ その他

事業名	期日・会場	内 容
二葉学園読書 会(担当) 宮の下分室	毎月1回 第4水曜日 午後6時~ 8時 二葉学園	今年度は、昔話を中心におはなしの楽しさを味わう と同時に「たのしい本」の紹介等をまじえながら必 読書を会員に読んでもらい感想文を書き、読書の導 入をはかった。

事業名	期日・会場	内 容
おはなしの時間 (実施) 若葉分館	毎日、午後 3時～3時 15分	毎日定時に催し、日常業務(貸出、読書案内等)の延長として専用のおはなし室を利用して行ない、講話しや読み聞かせを中心に、本の世界への導きをより身近かなものとして実施した。
市立小学校への協力事業 (実施) 全館	年1～3回 各学級の授業時に合わせて実施	市内公立全小学校を対象に、読書の動機づけを行なった。対象は、原則として3年生とし、図書館利用のガイダンスと同時に各学級の担任の先生とともに協力して、子どもたちに読書への導きを行なった。
その他 (実施) 各館	随時 ・児童館 ・学童保育所 ・保育園 ・地域センター	市の施設に対して図書館の団体貸出しを行なうと同時に、子どもを対象とした施設においては、図書以外についても相互の協力をはかり、読書の導入を行なった。

(3) 育成グループ

イ 読書グループ

緑ヶ丘 読書会	毎月1回 10～12時 会場 緑ヶ丘分館	古典文学を を読む会	毎月1回 2～4時 会場 若葉分館
宮ノ下 読書会	毎月1回 10～12時 会場 宮の下分館	SFを 読む会	毎月1回 1～4時 会場 中央館
子どもの本 を読む会	毎月1回 10～12時 会場 中央館	つくし 読書会	毎月1回 1～3時 会場 親交会館
名作 読書会	毎月1回 10～12時 会場 中央館	柏 読書会	毎月1回 10～12時 会場 中央館
こだま 読書会	毎月1回 10～12時 会場 富士見分館	若葉 読書会	毎月1回 10～12時 会場 若葉分館
針布 読書会	毎月1回 1～4時 会場 神代分館	白鳥 読書会	毎月1回 10～12時 会場 神代分館

かりんの会	毎月1回 10～12時 会場 緑ヶ丘分館	ふたば 読書会	毎月1回 10～12時 会場 若葉分館
七宝 読書会	毎月1回 10～12時 会場 富士見分館	やまなみ 読書会	毎月1回 10～12時 会場 深大寺分館
読書会 夜行列車	毎月1回 6～9時 会場 中央館	学 生 読書会	毎月1回 1～4時 会場 市民センター外
あすなろ 読書会	毎月1回 10～12時 会場 中央館	木 犀 読書会	毎月1回 10～12時 会場 八千代借金

ロ 創作グループ

火曜句会	毎月1回 1～4時 会場 神代分館	青条歌会	毎月1回 10～12時 会場 公民館外
水曜句会	毎月1回 1～4時 会場 若葉分館	径歌会	毎月1回 1～4時 会場 公民館外
木曜句会	毎月1回 1～4時 会場 公民館外	福寿草	毎月1回 10～12時 会場 神代分館
金曜句会	毎月1回 1～4時 会場 公民館外	からすうり 歌会	毎月1回 1～4時 会場 羽入宅
俳句教室	毎月2回 1～4時 会場 多摩川児童館	綴り方 サークル	毎月2回 10～12時 会場 神代分館
たづくり 句会	毎月2回 1～5時 会場 公民館外	たきおん	毎月1回 1～4時 会場 公民館外
つつじヶ丘 句会	毎月1回 1～4時 会場 神代分館	二木句会	毎月1回 1～4時 会場 多摩川児童館



ハ 芸術グループ

朱彩会	毎月2回 会場	10~12時 中央館
碧彩会	毎月2回 会場	1~3時 市民センター外
彩虹会	毎月2回 会場	3:30~5時 市民センター外
彩雅会	毎月2回 会場	10~12時 中央館
ちっぼけ 音楽	毎月2回 会場	6~9時 中央館

ニ 放送番組で学習する会

古典講読	毎月1回 会場	10~12時 中央館	日曜美術館	毎月1回 会場	10~12時 中央館
中学生日記	毎月1回 会場	10~12時 中央館	生活の中 日本史	毎月1回 会場	10~12時 中央館

ホ その他

文学散歩 同好会	毎月2回 会場	市内・都内外	野鳥・野草 の会	年6回 会場	市内外
-------------	------------	--------	-------------	-----------	-----

ヘ 地域文庫

長流文庫	市内親子読書 グループ 16団体 会員数 約1,000名	市内に点在する地域文庫は、16団体である。これらは、図書館と協力し、図書の出しおはなし、本の読み聞かせ、紙芝居等の文庫活動を続け、地域文化の高揚に努めている。
長流文庫 連絡会	年4回開催	長流文庫に加盟の相互連絡会で各文庫における状況等の意見交換をし、相互の理解を深め各文庫運営のための参考としていく。

		又、図書館における子どもの本の状況についても報告する。
長流文庫 まつり	3月1日 午後2時 ~3時30分 (会場) 公民館	長流文庫発足10周年を記念して長流文庫まつりを開催した。代表の文庫の方々による、歌、紙芝居人形劇等のプログラムによる、多岐なわが街の文庫での活動ぶりを披露した。

2. 視聴覚ライブラリー

集団学習活動における視聴覚教育機材・教材の利用は、日常化してきているが、当ライブラリーでは16mm映写機、フィルムを中心に、機材・教材の利用促進などのため、次の事業を行った。

(1) ライブラリー運営委員会(年4回 委員20名)

小・中学校および市内事業所に対し、視聴覚教育機材教材の利用促進等を考慮するとともに、新規購入フィルムの選定試写のほか、機材整備について協議を行った。

(2) 16mm映写機操作認定講習会(年2回 6月24日~28日 7月24日~28日 修了者 86名)

16mm発声映写機の基礎的な構造および操作技術の修得、また機材・教材の安全な利用などのため講習会を実施し、さらに、映画会など地域での視聴覚教育活動に役立つものとした。

(3) 16mm映写機検定(年1回 7月14日 台数45台)

16mm発声映写機およびフィルムの安全利用のため、要綱にもとづき、小・中学校・市内事業所の保有する16mm映写機の検定を行った。

(4) 視聴覚機材・教材利用状況

視聴覚機材・教材	月別												年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
16ミリ映写機	9	12	7	13	18	17	24	17	23	12	14	17	183
8ミリ映写機	0	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1	1	10
スライド映写機	2	2	7	3	0	5	5	2	3	3	8	12	52
O.H.P.(オーバーヘッドプロジェクター)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
V.T.R.(ビデオレコーダー)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
テープレコーダー	0	1	0	2	0	1	0	1	4	0	1	3	13
その他(ワイヤレス、アンテナ、マイク等)	12	10	13	6	5	13	15	16	23	7	16	19	155
16ミリフィルム	18	22	31	28	31	29	49	24	48	14	38	37	369
スライドフィルム	5	1	10	4	0	7	1	1	3	3	5	13	53
録音テープ(カセット)	28	17	41	62	50	38	48	21	28	13	47	30	423
その他	5	8	5	9	4	4	6	6	7	1	0	3	58





館長	副館長	係長	係名	分掌事務	職名	氏名	備考
館長 萩原祥三		係長 岡部 敷 (庶務・図書兼務)	図 書	宮の下分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	上石原 3-34-10 (86)5798
				緑ヶ丘分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	緑ヶ丘 2-25 03(300)7672
				富士見分館の運営・管理に関すること	司書 司書 協力員	■	富士見町 2-3-26 (85)4376
				若葉分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書 協力員	■	若葉町 3-16-13 03(309)3411
				染地分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	染地 3-3-1 (88)8393

数字で見る図書館活動

昭和55年度

昭和55年12月20日発行

編集・発行

調布市立図書館

館長 萩原祥三

(182) 調布市布田4-17-5

0424(88)5111内483-4

印刷 有限会社 林印刷

54.4 - 55.3

